大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　四月二十三日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三二〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

重慶全市の書店から反國府書籍を押收

注目すべき國民黨の言論彈壓

【上海廿二日發國通】重慶來電によれば、重慶市特高警察隊は廿一日大し擧て全市書籍商を襲ひ、共產主義文獻その他反國民政府言論を含む多數新刊書を押收して引揚げた、警察當局は右に關しただ上級官廳の命によるものであると稱するのみで、その意圖については極秘に附してゐるが、國民黨が最近共產主義思想の全國に浸潤しつゝあるのに著しく神經過敏となり、先づ國民政府所在地たる重慶に於て今回の擧に出でたものといはれ對日抗戰に基く反戰言論の取締りは一步を進めて反國民黨言論一切の彈壓に出たものとみられ頗る注目されてゐる

北京の一般市民は事變で却つて收入增加

【北京廿二日發國通】事變下における中華人の收入狀態は北京統稅分局の調査によれば却つて增加してゐるのは頗る注目される、即ち同局の所得稅徵收はすべて舊稅率によつて行つてゐるが、この中俸給、報酬所得、證券、預金率所得については一月乃至三月合計徵收額は十六萬八千元で前年同期に比し却つて增加を示してゐる、營業稅は事變後諸取引が全く杜絕したのに鑑み民國廿六年度分は全く免除したが、本年度分はすでに業者に對し資本額の申請をなさしめて居り、これが徵收開始と今後治安の恢復と取引の活潑化により稅收の激增を期待されてゐる

軍馬隴の殘敵一千名を潰滅

敵の遺棄死體二百

【[illegible]廿二日發國通】武康警備の小池部隊及び竹下部隊由良隊は、廿一日午前八時卅分より軍馬隴附近に蟠居する迫擊砲、機銃を有する一千餘の殘敵に對し攻擊を開始、八時間餘にわたつて猛攻を加へ、同日夕刻に至り敵は死體二百を遺棄して敗走した、本戰鬪においてわが方の損害戰死五負傷十三を出した

カー大使調停說

英國官邊否定

【香港廿二日發國通】駐支英國大使カー氏は廿五日漢口發粵漢鐵路により廣東に向ひ同地に一兩日滯在後軍艦フォーマス號で香港經由上海に歸還する豫定である、なほ當地においては廿五日飛行機で香港を出發漢口に赴くナジャール佛國大使の着漢を待つて英佛の協力によつて日支間の共同調停に立たんとしてゐるとの噂が旺んに流布されてゐるが、英國官邊ではかゝる事實は絕對にないと極力右風說を否定してゐる

零秒射擊！

台兒莊攻略に歷史的記錄

【棗莊廿二日發國通】隨所に白兵戰を演じた台兒莊攻略の激戰に零秒射擊といふ歷史的な記錄が印されたことが判明した、嶧縣、臨城、韓莊と南部山東の要衝を片つ端からたゝき潰して赫々たる武勳を謳はれた河村快速部隊は台兒莊東方約二里の潘墜にあるわが中川部隊を追ひ去る三月卅日夜台兒莊路口に到着した時、突然約四ケ師の敵に包圍され猛烈な夜襲をうけた、暗黑の中に炸裂する砲彈はつるべ射ちに飛んで來る、これに對しわが部隊は部落を楯に果敢に應戰したが、敵は優勢をたのんで次第に包圍線を狹めつひに約五十米の近距離から機關銃の猛射をあびせ、得意の手榴彈戰に移らんとする態勢に出た、

このとき沈着をもつて鳴る河村眞市部隊長（三八）（山口縣萩町出身）は突如敵彈の嵐の中に砲車の上にすつくと立ち上り凛然と號令した「零秒射て」

直接照準射程零米といふ皇軍砲兵獨立以來はじめての號令だ、〇門の砲口は一齊に火を吹いた、轟く砲聲つるべ射ちの壯觀、暗に光る砲彈炸裂の火は敵兵を木ッ葉微塵に吹き飛ばし猛烈な空氣震動はそのあふりだけで附近の敵をバタ〳〵と斃す、無駄彈は一つもない痛烈極まる零秒射擊に泡を喰つた前面の敵を僅か數刻にして滅茶苦茶にたゝき潰し翌卅一日午前十時半部隊は見事に潘墜のわが中川部隊に追ひついた、珍しい砲兵の白兵戰の蔭には部隊で常にお父さんと呼ばれて親しまれてゐた加藤藤吉郎準尉（五一）（千葉縣安房郡鴨川町出身）の壯烈な戰死もありこの歷史的な快射擊記錄は河村部隊の武勳を一層輝しいものにしてゐる

江南に蠢動する匪化敗殘軍

皇軍の鐵槌加擊で戰意を失ふ

【上海廿二日發國通】三月中旬頃より太湖西南方地區に逃入し來れる數ケ師の敵は、精銳皇軍部隊の猛攻の前に徹底的打擊を蒙り一時鳴りを鎭めてゐたが、最近に至りまたもや廣德附近より杭州或は錢塘江岸に出沒、小規模ながら杭州、湖州間または杭州、上海間の交通連絡の遮斷を企てんとしてをり、これら蠢動殘敵をわが守備部隊は隨所に粉碎、果敢なる討匪行を續けつゝある、即ち過日來三州山系の包圍殲滅戰以來石井、田上兩部隊は去る十七日より澳陽、過城鎮間の山岳地帯に竄動する約一千の敵の討伐を開始し田上部隊は十八日過城鎮東北方の黄鮀山に於てこの敵を猛襲し二百の死體を遺棄潰走せしめた、また川崎部隊は十六日未明長興の南方李家巷において數百の敵と交戰死體百を遺棄せしめてこれを擊退し、更に同部隊は廿日には約一千の敵の反擊を邀へ、激戰の末これを擊退した、同じく二十日は武康西北十粁の莫干山麓馬欄に約一千五百の敵が襲擊し來つたがこれを擊退し余杭方面においても十九日午後西北方の曹橋鎮に約百が逆襲し來つたが所在の〇〇部隊は一擊にこれを擊滅した、斯くの如く敵はわが作戰を

妨害

せんと死物狂ひの足掻きを續けてゐるが、その都度皇軍の鐵槌的打擊を受け、みじめな敗退を繰返してゐる

岸產業部次長商工省入りか

臨時物資調整局次長に擬さる

【東京國通】商工省では今後の物資需給調整中樞機關となるべき臨時物資調整局を來る五月十日頃開設すべく諸般の準備を進めてゐるが、現在商工省には同局の事實上の統率者たるべき次長（長官は商相兼任）の適任者なく、人選難に陷つてゐるが、現滿洲國產業部次長岸信介氏が最適任者と目されて居り、吉野商相も目下渡滿中の小金鑛山局長及び小島工務局長を通じて次長就任方を懇望せる模樣で、近く同氏の就任が實現するのではないかとみられる（寫眞は岸氏）

□右の報を齎らして岸次長を問へば

交渉があつたとも無かつたとも判つきりしたことは言へないが五ケ年計畫を中心とする滿洲國の現在の情勢で今すぐ日本に歸らうとは考へてゐない

なほ同氏の進退に對する各方面の意見は

氏が現在のまゝ相當の長年月の間滿洲國にゐないことは次期商工次官の有力候補に擧げられてゐる點及び滿洲の誕生、修正五ケ年計畫の遂行等に重要役割を演じつゝあり、之が見透しがつかざる今日の情勢で直ちに商工省に復歸せざるものとみられてゐる

產業開發計畫

關係人事の充實整備

滿洲國における產業開發の積極的發展に伴つて所管官廳たる產業部の人的內容充實の必要性が著しく痛感されるに至つた結果、產業部では今回本部及び外局の所要增員につき調査準備中であつたところ、この程成案を得たので近く官制の一部改正を行ひ產業行政の遺憾なき運營に資することになつた、みぎ增員の行はれる關係事務は產業開發計畫の進行に則して設置される新設機關への配置を主とし、その他既設機關事務の强化擴大に關する人的充實であつて關係事務は左の如し

▲農務司所管
一、農事合作社機構の整備充實
二、棉花統制法運營事務の整備
三、特產物國營檢查事業の充實
四、特用作物增產計畫の施行及び原種圃新設

▲鑛工司所管
一、鐵鋼類統制法の施行
二、產金獎勵事業の實施
三、奉天國立金鑛精錬所における選鑛、精錬法研究充實

▲建設司所管
一、土地改良事業に伴ふ調査事務機關の充實

▲拓政司所管
一、移民事業の助成

▲特許發明局所管
一、特許意匠出願及び審査事務機關の充實

▲畜產局所管
一、裝蹄改善事業及び馬政事務擴大
二、國立種馬場の新設及び充實
三、民生部よりの賽馬場引繼
四、國立種馬育成場の新設

電力聯盟への石炭補給を中止

滿洲國內需要激增で

日本における電力聯盟は加盟五社の消費石炭の不足量を昨年度は撫順炭約卅萬瓲の輸入によつて補給したが、本年度は時局產業の繁忙に基く石炭の需要量が激增したゝめ內地炭の手當が益々窮屈となつた結果、今年度は撫順炭四十五萬瓲の供給を仰ぐため日電、東邦、大同、東電、宇治電、關西水力の各社調度課長を滿洲に派遣することになり、一行は十八日新京着、日滿商事と折衝を行つた、しかして日滿商事では滿洲炭の現地消費量が今後著しく增大する傾向にあるため聯盟の希望する如き大量の供給餘力は出炭及び輸送兩方面より困難であるとして拒絕した、一行は日滿商事との折衝が不成功に終つたゝめ撫順炭の代りに北支開平炭の購入を現地當局と折衝することになり廿二日新京發急遽北支に赴いた

農產物生產販賣を積極的に指導統制

農林行政機構改革を立案中

【東京國通】農林省では日滿支の農業三ケ年計畫、經濟長期戰對策、復員後に於る農村更生の再組織三大方針實現のため從來の農村更生助成政策より一轉して國家が直接的に農產販賣の指導、統制に乘出すことになり目下計畫中であるが、これが具體的方針並にこれに伴ふ農林行政機構改革を立案中である、而して日滿支を一體とする農業政策の樹立に關しては目下滿支現地を調査中の調査官の歸京を俟つて急速に具體化する筈であり長期戰對策としては

一、國防上必要なる農產資源の開發
一、國民生活必需農產供給確保
一、貿易農產物の積極的生產增加
一、農村共同施設の擴充

などが當面の問題として考究されてゐる、而して右諸對策の前提條件たる農產物の販賣處理統制に關しては農務局の農產科の販賣改善課、副業課等を統合して生產販賣統制に關する新局を開設することゝなるべく何れにより農林國策の助成政策より指導、統制政策への一大轉換を示すものとして注目されてゐる

永井、横山兩氏東京より歸京

日滿を通ずる生產力擴充連絡會議は三月末日から四月中旬まで東京において開催され、滿洲國から椎名鑛工司長、永井企畫處首席參事官、横山經濟部文書科長等が出席し、同生產力擴充計畫において占むる滿洲國產業五ケ年計畫に關し第一年度の實績を說明するとゝもに、本年度第二年の修正案につき鑛工、金融部門を中心として詳細なる說明をなし、日本側の深き認識を求むるを得た、この結果に基き企畫院にて目下日滿綜合案につき具體案作成中であるが、滿洲の第二年度計畫は石炭、鐵等を中心とし相當程度にわたつて積極的修正をなし、所要資金の如きも五十億を算せらるゝ見込で、今回の連絡會議によつて日滿の生產力擴充計畫はいよ〳〵緊密なる連絡のもとに遂行さるゝことになつた、椎名鑛工司長はなほ東京に滯在し商工當局に對し計畫案の具體的內容について折衝を續けてゐるが、永井、横山の兩氏は廿二日午後十時新京着ひかりにて歸京、連絡會議の模樣についてつぎの如く語つた

先月の廿七日からこの十五日まで軍當局をはじめ大藏、商工、企畫院、對滿事務局等に對し連日第一年度の結果及び今年度の計畫案等について詳細に說明したが、その結果日本側の希望するところと滿洲側の內容については大體において一致し今後計畫を進めるについて多大の便宜を得る事になつた、修正案の內容についてはお話出來ないが、しかし日本側の滿洲に對する認識が非常に深められたことをつく〴〵感じた今後は滿洲の五ケ年計畫は日本の綜合生產力擴充の有力なる一部門に飛躍融合し、いよ〳〵滿洲國の持つ責任も大きくなつて來たわけです

國務院辭令

國務院辭令（廿二日附）

牡丹江省東寧縣長　馬驥異

任龍江省理事官（薦任四等）補實業廳殖產科長　龍江稅務監督署事務官　扈學庠

任審計官（薦任四等）補審計局第二處勤務

パネー號賠償金支拂完了

【東京國通】米國砲艦パネー號竝びに米國商船損壞事件に關し帝國政府は既報の如く米國政府の損害補償要求全額を支拂ふことに決し右支拂ひ方法に關する外務、大藏、海軍……ン參事官の來訪を求め財產損害額百九十四萬五千六百七十弗一仙、死傷事件賠償額二十六萬八千三百三十七弗三十五仙、合計二百二十一萬四千七弗三十六仙の支拂を終了し、茲にパネー號事件は圓滿解決を遂げたので同日午後外務省からその旨發表された

三當局の打合せも終了したので二十二日午後吉澤アメリカ局長は駐日米國大使館ドーマ

英、理事會でエ併合不承認撤回

【ロンドン廿二日發國通】エチオピア廢帝ハイレ・セラシエ陛下は廿一日アヴノール聯盟事務總長にあて次期理事會に代表を派遣する旨通告したが右の通告によつて英國政府のエチオピア併合承認の方針は何ら變更を受けず英伊協定に基き來るべき理事會において不承認決議撤回を行ふ方針と解されてゐる

戰線活躍五畫家

第二回佐分利賞

【東京國通】故佐分利信畫伯の第二回佐分利賞受賞者については長谷川昇、梅原龍三郎、安井曾太郎、藤島武二、藤田嗣治各畫伯が銓衡の結果、笹岡了一（白日會）中村節也、原精一（春陽會）、平通武男（東光會）山田正（國畫會）の五氏が決定、廿一日東京ニューグランドで遺族はじめ關係者多數參列の上披露會が行はれた、今回の銓衡は戰線に活躍する出征兵の中より選び作品よりもその勞を犒ふ意味が含まれてをり藝術賞としては異例のものであつた

青少年義勇軍第六陣着連

【大連國通】滿蒙開拓青少年義勇軍の第六陣大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀、石川、靜岡、岩手各府縣の約八百名は大隊長山中米正氏に引率され廿三日入港のさんとす丸で着連、一行は當地で二班に分れ伊拉哈訓練所入りの六百名は午後八時發臨時列車で、鐵驪訓練所入りの二百名は午後一時四十分發の列車でそれぞれ北行入植地へ向つた

人事往來

着京

▲木原二壯氏（天寶山鑛業）廿三日來京國都ホテル
▲山領貞二氏（滿鐵社員）同ヤマトホテル
▲森永友吉氏（會社員）同
▲光安惣三郎氏（同）同
▲工藤昭四郎氏（同）同
▲植田小太郎氏（同）同
▲直野諧一氏（同）同
▲山本正男氏（同）同
▲峰嶌三郎氏（同）同
▲山本純三郎氏（同）同
▲山根辦氏（同）同
▲光武時晴氏（同）同
▲森本喜一氏（同）同
▲栗林鐵男氏（滿鐵社員）廿二日來京蓬萊ホテル
▲森五味次氏（官吏）同
▲向井淸市氏（會社員）同國都ホテル
▲高橋武雄氏（同）同
▲西原秀雄氏（同）同
▲小野賞譽兒氏（同）同
▲宮田武義氏（大同殖產）同
▲嬉野芳郎氏（會社員）同新都ホテル
▲高田彦雄氏（木材商）同
▲高村有次氏（官吏）同國際ホテル
▲本田幸正氏（同）同
▲岡野一氏（滿炭社員）同
▲木村貞次郎氏（淸水組）同向陽ホテル
▲三浦建策氏（三井物產）同
▲小島新一氏（官吏）同中央ホテル
▲留淵忠利氏（同）同
▲益子豐三郎氏（貿易商）同富士屋旅館
▲田村寬氏（官吏）同
▲伊藤臼二氏（同）同
▲小早川常雄氏（會社員）同大都ホテル
▲三原貞三郎氏（同）同
▲松尾貞夫氏（機械商）同
▲中山久雄氏（松本組）同
▲安本幸治氏（會社員）同
▲大森鶴之助氏（同）同
▲小西龍次郎氏（同）同

出發

▲久保田豐氏　廿二日奉天へ
▲福本順三郎氏　大連へ
▲森山德次郎氏　同
▲谷口卓氏　哈市へ
▲谷豐平氏　奉天へ
▲別役茂祺氏　同
▲眞壁久喜氏　同
▲關軍吉氏　同
▲鼎儀重氏　同
▲平逸平氏　同
▲酒井吉之助氏　同
▲丸茂藤平氏　大連へ
▲辰村米吉氏　北京へ
▲池田郁藏氏　大連へ
▲角田一藏氏　撫順へ
▲高橋試一氏　哈市へ
▲木村涉氏　奉天へ

その日〳〵

□外債成らず再び內債に、だがその內債もあんまり望みは無ささう

□先づ財政の崩壞から、抗日支那の破綻はもはや動かし難いであらう

□米紙すら支那軍の作戰を無暴と評す、支那惡く良戰術を敎はらなかつたか

□共產軍の暴虐振りも暴露されてゆく、なにも今に始まつた事ではない

□春の競馬始まる、あすからは野球、靑い空と緑ます野外が待つてゐる

國都代表四球豪の爭覇戰

本社主催第五回 全新京野球大會 西山運動具店後援

各ナインの用意好し ファンまた俟つ

廿五日決勝戰は全滿中繼

國都球界の華と全市のファンを熱狂させる本社主催西山運動具店後援の全新京野球大會は愈よ明二十四日新緑香る西公園球場で盛大に開催される

回を重ねること五回年毎に盛況を加へ國都球界覇頭を飾る恒例大會として待望の的となつてゐるが特に今年は新京倶樂部、滿洲國、電業、電々共に内地球界に赫々たる雄名をはせた新人多數を迎へ強化された陣容で堂々王座を目指しての決戰はファンの血を湧すであらう、電業の連覇成るか、これを追撃する滿洲國、電業、電々張り切つたベストメンバーの意氣すさまじく果して本年度の榮冠は何れに行くか興味は正に最高調に達し優勝チーム、最優秀打者の豫想投票も既に千餘通、戰前既にファンは昂奮の渦をかもしてゐる、當日の盛會が偲ばれてゐる、午後一時純白のユニホームに正裝し四チームのナイン七十余名京商のブラスバンドの勇壯なる行進曲に迎へられての入場に豪華繪卷がひもとかれ星野總務長官の始球式に依つて白熱戰の火蓋が切られ絢爛の幕が開かれる

なほ二十五日午後四時よりの決勝戰は全滿に中繼放送する

▲大會順序

一、入場式（午後正一時）
一、選手入場（京商ブラスバンド）
一、國旗掲揚（京商ブラスバンド）
一、優勝旗返還
一、會長挨拶
一、選手退場（京商ブラスバンド）
一、始球式

▲試合

二十四日
第一試合 電々—新京倶樂部
第二試合 滿洲國—電業

八日午後二時より協和會會議室に於て出場團體代表會議を開催試合組合せ抽籤その他打合せを爲すことゝなつた

第三回宣詔記念武道大會 期日繰上一日擧行

出場申込は二十六日限り

滿洲帝國武道會新京支部主催第三回訪日宣詔記念日慶祝武道大會は既に期日も切迫し各官衙市中實業團體等の出場選手は張り切つて猛練習を重ねてゐるが當日の覇權を目指してゐるが會場その他の關係上期日を豫定より一日繰り上げ五月一日午前九時より八島小學校に於て擧行せられることとなつた申込み締切りは四月二十六日となつてゐる、同大會柔道の部は第一回第二回とも中銀が優勝し、劍道は第一回民政部第二回は滿鐵が優勝してゐるが今年からは新らたに弓道が加へられることとなつて居り盛會が豫想されてゐる、尚二十

新京春季第一次競馬の火蓋は廿三日午前十時より切られた

春競馬火蓋切る 果して大穴！

前日の春雨はどうにか止んだ模だが曇り勝ちの天候で本季最初のレースである上に雨馬場上りの惡條件とて番狂はせを豫想されてこの日を張切つて待つてゐた競馬マニアの群は續々入場、開始前の一時は下馬評さまざまで賑はひ混沌たる豫想はファンの心理を次から次へと迷はせる、やがて呼馬十四頭、抽古九十一頭、新抽六十頭といふ豪華出場振りの初日はコンデイションに惠まれずといへども滿場ファンの大穴待望の中に第一古外馬二千二百米レースから火蓋を切られた、續く第二抽古新馬二千二百米レースは果して「ダークホース六番榮生（谷尾騎手）」が先頭を切り萬丈の氣焔を吐き百四十八圓の大穴をあけて滿場わつと湧き、次へ次へと續く好レースにファンはスリルを滿喫して血走つた眼で馬を追ひ午後に至り益々人氣沸騰して來た

トラック 小孩を轢く

廿三日午前十一時頃特別市東三馬路二十八號工商汽車公司運轉手劉永泰（二九）がトラック首二〇二號を運轉城内より新京驛に向つて驀進日本橋通り日滿百貨店前に差しかゝるや突如飛び出した西七馬路王家胡同二三號朴聖周三男朴泰根（九才）に衝突朴は車輪に頭部を粉砕その場に即死した、急報に接した所轄中央通署から係員が檢證目下加害者につき取調べ中である

伊使節團 サア何時でも御光來！

空前の大歡迎豪華陣完了

廿五日來京する伊太利ファッシスト團歡迎については國賓として待遇滿洲國政府を始め特別市公署、協和會が音頭をとり空前の大歡迎豪華陣を施き國都全市民を擧げて心からこの盟邦使節團を迎へ様と萬端の準備を進めてゐる、既に市内大通りの大建築物には歡迎の飾りが掲げられ驛前の大アーチは二十三日中に完成され協和會が數千圓の費用を投じたファッシスト黨本部に送る銀製の大盾、一行に送る小型銀盾は出來上つて本部に届けられ最早や一行の來京を待つばかりとなつた

平島支社長 奉天まで出迎へ

伊太利親善使節團一行は二十五日午後三時の臨時列車で入京することになつたが滿鐵新京支社長平島理事は會社を代表して奉天まで出迎へることになつた

使節團一行 けさ釜山に上陸

【釜山國通】盟邦イタリー親善使節一行は熱狂的歡迎に感激しつゝ廿三日朝入港の關釜聯絡船で半島に輝かしき第一歩を印した、埠頭には日伊兩國旗の裝飾、在釜官民約六千名が入港を待ち玄海の女王金剛丸が棧橋に巨體をつけるとパウルッチ侯を先頭に力強く半島の土を踏み歡迎式場に至り、道知事の歡迎挨拶に對し心からなる感謝の辭を述べ、「萬歳」の歡呼の裡に半島最初の美しい交驩の繪巻が繰り展げられた、かくて午前六時廿五分鮮鐵特別仕立の親善列車はわれるやうな萬歳の聲とファシスト黨歌の奏樂に送られて一路京城に向つた

國軍の陸大 中央軍管區學校

並びに精軍訓練處設立

國軍整備の二大計畫

治安部では滿洲國々防を双肩に擔ふべき國軍の整備強化に關し本年度に於ては眞に軍人精神の把握、建國精神を體得せる軍人を養成すべく本年度の二大計畫として新京に中央軍管區學校の新設及び精軍指導部の設置を決定し精軍指導部は四月廿日より治安部調査課に設け之が實地訓練に當る精軍訓練處は六月一日より警備司令部に於いて開かれることになつた、然してこの精軍指導部は國軍を完全に掌握すべく精神訓練を目的とするもので本部、地區、團の三段階のもとに指導員、工作員、工作補助員を置き全國軍を統制し訓練處は甲、乙、丙の三班に分ち甲乙兩班には日滿軍官を收容丙班には專門學校以上卒業の文官を收容し國軍の再訓練を企圖するものでまた中央軍管區學校は現在の興安軍管區學校、奉天訓練處より更に上級の滿軍最高學校で開設の曉は何れも國軍の整備に一段の拍車をかけるものと期待されてゐる

家財根こそぎ泥棒 難なく捕まる

中央通署のピント的確

既報二十日午後七時より十時の間に亙つて市内建和胡同四〇二藤井完夫氏方不在中侵入家財道具を根こそぎ窃取した不敵の窃盜犯人については事件發生以來所轄中央通署に於て鋭意觸探中であつたが、大量の家財道具窃取せることから贓品は必ず賣却するものと睨んだ同署では特に質屋、古物商に手配警戒中であつたが端しなくも興町村田古物商に窃取せる行李一個を六十五圓に賣却せる事實を同署刑事隊が探知、こゝに端緒を得て調査の結果、泥人は入船町興宿新京閣に投宿中の者と判明、廿二日午後十一時五十分同署日系刑事隊が張込み中飄然と歸宅したところを有無を言はさず逮捕し事件發生二日にして凱歌が上つた、右は本籍東京市品川區上大崎町中丸四四四住所不定無職窃盜前科一犯の札つき鈴木保（二四）で悪黨らしく前記犯行をあつさり自白した、尚ほ鈴木は最近奉天より入り込んだものであるが、稀代の窃盜常習犯と見られ目下餘罪嚴重追及中である

戸籍事務講習會 本月末より開始

大使館に於て編纂中であつた「戸籍事務手續參考書」が完成しこれを機として本月末より五月上旬に亘り全滿戸籍事務講習會が開催されることゝなり、新京總領事館管内に於ては新京、吉林、ハルビン、チチハルの四ケ所に開催と決定したが之に先立ち新京總領事館ではその準備として廿四日午前八時半首都警察廳講堂に於て關係者の講習會を開催することこの準備講習は大使館關係の戸籍事務を取扱つてゐる者を中心とするものであるが一般の戸籍事務を擔當する者に於ても聽講を歡迎されてゐる、尚講師は新京總領事館の秋山書記生及松波囑託である

交通協會創立總會

國都の膨脹發展に伴ひ市内の交通量は日毎に激増の一途を辿る狀態に鑑みて交通道徳の振興、交通諸施設の完備各交通機關の整備發達を促し交通の圓滿なる發達を圖らんとする見地からこれが助成機關として國都交通業界各機關官民を打つて一丸とする夕新京交通協會々は過般來創立準備委員會によつて準備中であつたが諸般の陣容なつて二十三日午前十時より首都警察廳講堂に於て齋藤新京憲兵隊長、向野交通部鐵路司長代理、丁新京商工公會々長、于總監、關口副總監、關屋特別市副市長、稻川新京驛長その他關係者六十餘名參列の下に創立總會を華々しく開會した

日の出を拜する集ひ

あす日曜日新京の日の出時刻五時五十三分西公園誠忠碑前で市民早起會右終つて忠靈塔參拜

メソヂスト教會

一、日曜學校 午前九時
一、日曜禮拜 午前十時十五分
說教「湖畔のイエス」 山口牧師
一、夕拜 午後一時
說教「道なるキリスト」 山口牧師

日本基督教會

一、日曜學校 午前九時
一、聖書學校 午前九時十五分
一、朝の禮拜 午前十時半
說教「キリストに有る物」 石川牧師
一、夕拜 午後八時
說教「隱れたる寶」石川牧師

西本願寺行事

日曜講演：一時半より
演題「他力信心」…田中布教使
同「生活の基調」…光岡主任 一般來聽歡迎

あす（廿四日）

▲本社主催第五回全新京野球大會、午後一時、西公園球場
▲和樂舞踊協會公演、正午及午後六時、西廣場倶樂部
▲春季第一次競馬第二日

今晩の主なる放送

▲七・三〇 春の演奏會中繼（新京滿鐵社員倶樂部より）三谷操錦外 ▲八・三〇 長唄「月別名曲選第一回」（東京）吉住小三蔵外 ▲八・五〇浪花節「橋辨慶」（大阪）京山幸枝

募集

滿洲美術展覽會々場監視員左記に依り採用す希望者は自筆履歷書持參四月廿五日午前十時迄民政部社會科へ出頭ありたし

一、採用人員 日本人女子十數名（小學校卒業程度以上）
二、採用期間 四月廿九日より向ふ半ケ月間

民生部社會科

移轉御通知

今般左記へ移轉仕候間御通知申上候

新京特別市東五馬路（長通路角）
財團法人 蒙古會館
電話(2)五一八〇 五一八一番 三八七七

初等蒙古語講習生募集

本會館は左記に依り第三回初等蒙古語講習生を募集す

一、募集人員 七〇名 人員超過の場合は詮衡の上許可す
一、資格 中等學校卒業以上の學力を有するもの
一、願書 志願者は葉書に姓名、勤務先年齢最後卒業學校住所を明記し五月十五日迄に本會館宛提出ありたし
一、月謝 不要
一、科目 日常會話、文法、讀解、作文
一、場所 バス停留場（五馬路）より東へ一分

康德五年四月二十二日
新京特別市東五馬路長通路角
財團法人 蒙古會館
電話(二)五一八〇 五一八一番

女給仕募集

委細面談
帝都キネマ前 帝都そば
電話(2)四九八〇番

東寶東京作品

“巨人傳”

……量的娯樂作……

→…「噫無情」から翻案した伊丹万作の作・演出になる十三巻の大作。原作とは別個のものであることは言ふまでもない、開卷老大な中作の處理に際しての伊丹監督の斷り書きがある。即ち「時」と「所」を處理しやうとしてゐたら製作を放棄せざるを得なくなるから、この點觀客諸君諒とせよ、と言つた意味のことである、斷書きなどテンから「時」や「所」を無視してゐる映畫か、他に多いのでなくあるが、之は斷り書があるだけ良心的であると言へる、もつとも案外之が「手」であつたりすると困るのであるが…。

◇…映畫は主人公大沼三平が市長として、功勞を表彰されるところから始まり、折から三平の過去を知る探偵曾我部が赴任して來て市長に深い疑惑の目を向ける、突如火事が起つて猛火に包まれた老人を救つた市長の强力を見て曾我部の疑惑は愈よ增して來る夜、金燭台に火を點じて瞑想する市長三平の姿にダブつて書面は彼の過去に遡る。金山發掘に働く流刑の徒の中にゐる彼、曾我部が監視の眼を光らせてゐる、島破り、老僧に救はれて金の燭台を盜んだが老僧の深い慈悲に許されて始めて正道に立返る彼。

◇…こゝから彼の懺悔の生活が始るのだが、主人公の「罪」が單なる盜癖によつての裏打ちされてあるのが、主人公によるヒューマニズムの描出を脆弱なものとした、甚だ安手な芝居であつたと見られる。以下三平と間違へられて無實の罪をきせられやうとする男を救ひ、一方では薄倖な女を救ひ彼女の最期の賴みにより養女として預けられてゐる娘の面倒を見ることになるまでの事件の派手な進展がある、傳次郎の法廷における愚直二役の巧みな使ひ分け、千代と共に役人に追ひ詰められ覺悟を決めた時追はれてゐるのは三平でないことが判るあたりのサスペンスに老練な監督ぶりを見せる。

◇…千代が年ごろになつて若い英語敎師と戀に陷る、千代の成長を唯一の愉しみにしてゐる三平の好々爺ぶり、こゝでは成長と共に自分から離れてゆかうとする娘に對する三平の人間としての精神的苦悶が描かるべき筈であるがこれは全然描かれてゐない、といふよりも始めから問題にしてゐないと見られる。甘い若人のロマンスがあつてやがて戰爭に繫る、相當大仕掛けな戰爭シーンが約二卷ぐらゐ續くのだが迫力がないのは物足りぬ、新しくこの戰爭の中で、英語の先生に秘かに戀心を抱くお國、その弟少年などが出て來て活躍するのだが、充分に動かし切つてゐない恨みがある。

◇…英語の先生の佐山亮は生がたく未熟、原節子の千代とのラブシーンに英語會話をスウパーしたのは思ひつき。道に傳次郎は堂々たる主役ぶりだ、相手役に廻つた探偵丸山定夫も傳次郎と眞つ正面からぶつつかつて力演、只、飽くまで三平に絡んでゆく必然性がぼやけてゐるのは、これだけの力演があるのに遺憾とされた。巨大な大衆物語りの映畫化、娯樂品としての量的貫祿は餘すところない。帝都キネマ上映中、寫眞はその一場面（N生）

曉の總攻擊
けふからの長春座

長春座廿三日よりの番組は左記三本立である

▽テイファニー社「曉の總攻擊」原作はアール・シーシェリフの戰爭小說、ジョセフ・モンキュア・マーチ脚色・監督は同名の舞台劇を演出して成功を收めた「ショウボート」のジェームス・ホエール、主演も同じ舞台劇に出演したコーリンクライヴが出てゐる外ディヴィット・マナース、ビリー・ビヴァン、イマン・マクラレン、チャールス・ジラルド、アンソニー・ブッシエル等が助演してゐる、世界大戰の最中、蜿蜒二百キロの戰線動壞陣地をバックに鬼部隊長の異名ある大尉を中心に部下達の涙ぐましい奮戰の中に生れる友情と戀の華が織りなす前線物語

▽松竹京都「名月豁御門前篇」大每小學生新聞連載行友季風原作、伊藤大輔脚色、秋山耕作監督、珍しくも大船の小藤田正一と新興の菅原秀雄が主演して高田浩吉、伏見信子特別出演、久松三志賀靖郎、堀正夫、風雲維新の中に津枝助演、生きた純情な少年の世界を描いた時代劇の「風の中の子供」

▽松竹大船「女學生と兵隊さん」五所平之助門下の蛙川伊勢夫が第一回に監督する銃後愛國シリーズ第一話槇芙佐子、東山光子、飯田蝶子、香椎一郎共演、題名の示す如く銃後女學生の生氣潑剌たる愛國物語

サボテン

バーボストンの奈々子、この間一人でぷんぷん憤慨してゐた▼何事かと訊ねてみれば圖々しいお客さんにからかはれたものらしい▼そしていふことが面白い「もしあなた方が目擊してゐたとすれば決してそのまゝ見逃しはしないでせう」だつて▼仙人掌子を彼氏と間違へてゐるらしい、目擊したくたつてこの通り決して聞き逃しはしませんよ▼それよりもこの前ニッケでマダムと奈々子さんが彼氏（どつちの彼氏か解らん）らしき男と非常につゝましやかにお茶を飮んでゐたがこれも見逃しはしなかつた

雜音

帝都キネマ今週の二本はともに見應へある娯樂作として客うけも仲々によく初日、二日目は好調を見せた▼長春座はけふから三本立、「曉の總攻擊」が呼びものとなつて「間諜最後の日」と張り合ふが、三本あることが强味である▼新京キネマは「忠臣藏」の後をうけて二十五日から「ニュース大會」に日活封切「少年突擊兵」が揚る、ついで寛壽郞の右門もの「血染の手形」花柳の「お菊ちやん」など、道に粒の小さいだけに「忠臣藏」の後では引き立ちかねるやうだ

日曜　丙戌　友引　破　星宿

舊四月　三月　廿四日　廿四日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　人の緣談事に口を出さば口舌を生ず他は平乙と丁と癸が吉

●二黑の人　陽氣表に現れざる日なれど思ひ平なれば吉甲と丑と寅が吉

●三碧の人　實力相應の働きを爲し分外の望を起すは凶丙と庚と癸が吉

●四綠の人　意志堅固なれば難みも苦にならず落付く日丁と辛と癸が吉

●五黃の人　寸陰を惜んで勵むときは空より實に移らん甲と卯と丑が吉

●六白の人　物事に偏らず正道を進むときは通達する日庚と辛と丑が吉

●七赤の人　爲すこと圖星に當る手控へするは却つて損甲と庚と丑が吉

●八白の人　幸福に見ゆるとも實際は却て利得少なき日甲と丁と丑が吉

●九紫の人　幸運に向ふ日心圓滿なれば尤も早かるべし丁と癸と丑が吉

木村友衞浪曲會
日時　四月廿二、三日
場所　記念公會堂

讀者優待割引券

本券持參者に限り入場料一圓五十錢を五十錢引き（但大人一人一枚限り）

新京日日新聞社

木村友衞浪曲會
日時　四月廿二、三日
場所　記念公會堂

讀者優待割引券

本券持參者に限り入場料一圓五十錢を五十錢引き（但大人一人一枚限り）

新京日日新聞社

內鮮滿北支の交通 軌道一元化が理想
運賃改正統一近く具體化

諸富鐵道總局貨物課長は貨物運賃改正問題その他につき廿二日左の如く語つた

貨物運賃の改正統一については來る十月一日實施を目標に近く正式具體化すると思ふ、右により鐵道の減收は大體千五六百萬圓位に達するものと思ふ、國內貨物運賃の統一に伴ひ他運輸機關との間に運賃機構上の接近を圖ることは最も必要で北支新交通會社でも設立されゝば滿支間に直通運賃設定の問題も起つて來ると思ふ、內鮮滿北支を一本の軌道で結び付け、双互交通連絡の完璧を期することは目下の急務で、右については來る六月頃奉天に鐵道省鮮鐵關係船會社代表者を招待し充分意見を交換して早急に實現を期したい△全線における貨物輸送は豫想外順調に行はれ大豆その他の滯貨も漸次消化されゝ一方防濕設備も或る程度行屆いてゐるから雨季における損害も先づ心配はなからう

華北兩煙草 大增產計畫
山東葉煙草を原料として

【北京廿二日發國通】東亞煙草では華北における葉煙草の增產と同時に北支の煙草工業への進出を目指し天津に新工場を設置、能力年十五億本の設備を行ひ、同時に靑島に新工場を設置し生産能力十五億本の設備を行ふ、支那資本の大原、晉華煙草を合併日支合辦とし年五十億本を生産する

滿洲煙草會社では北京に工場を新設し生産能力年十五億本の設備を行ふ、北支煙草、其他北支の各煙草業者では、山東葉煙草を原料とする北支の煙草事業に着手したが、北支現地當局の意向としては右兩社以外今後の進出を許可せぬ方針である

濱江省各縣旗の五年度豫算割當

康德五年度の濱江省各縣旗歲入歲出豫算は既に經常部査定額八百七十五萬圓を計上し、これが地方割當を左の通り內定したが、豫算編成の根本方針としては產業五ヶ年計畫並に非常時局に即應せる健全財政主義を採り地方行政の整備充實に留意してゐる（單位千圓）

縣名	歲入	歲出
呼蘭	五三〇	三九〇
賓	四三〇	三六〇
阿城	三五〇	二六〇
五常	四七〇	三〇〇
双城	七二〇	五五〇
肇州	三一〇	二六〇
肇東	三四〇	二七〇
蘭西	三一〇	二七〇
安達	二四〇	一八〇
青岡	三〇〇	二七〇
望奎	三三〇	二六〇
海倫	六三〇	四二〇
綏稜	二八〇	二〇〇
綏化	六四〇	四三〇
慶城	二九〇	二二〇
鐵驪	二一〇	一三〇
東興	一六〇	一四〇
巴彥	五〇〇	三八〇
木蘭	二五〇	一九〇
延壽	三七〇	二五〇
珠河	四〇〇	二三〇
葦河	二〇〇	一五〇
郭後旗	三六〇	二七〇
臨時部		二、二六〇
合計	八、七五〇	六、四九〇

內地漁船中支進出 農林省不認可

【東京國通】支那事變を轉機として內地機船底引網業者の中支那沿岸に進出せんとする機運が釀成し昨今農林省に對し右の認可申請をなすものが可成りの數に達してゐるが、これに對し農林當局は左の如き理由から不認可の方針を持してゐる、即ち

東支那海、黄海方面における邦人機船底引網漁業は今日までに大體飽和狀態となつてをり、これが追加認可を行ふ場合徒らに內地人漁業者間の競爭を繁くすることになり且つ一方では日支間の新事態に對應して沿岸漁業に對する支那近海漁業者の立場も尊重する必要があつて、この際は內地漁業家の新規進出を認めない方が適當と考へられる

間島黄色煙草栽培
當局指導統制に乘出す

【間島支局】沉來黄色煙草の栽培は間島省內各地に激增する傾向あるが其の生產物は未だ品質拙劣なるものあり一般農家に不覺の損失を來す虞あるを以て當局に於ては今回統制ある栽培擴張を圖ると共に一面出來れば經營は農家の副業として主業の傍ら經營することを勸奬すべく目下これが指導に細心の注意を拂つてゐる、因に間島省內の栽培地は主として延吉縣及汪淸縣である

營農助成資金
昨年比二倍以上增加

金融合作社特別保證貸款は擔保を有せざる小農に對する營農助成資金として例年多大の效果を收めて來たが、同貸款の本年度總額は千六百九十六萬六千圓と決定、昨年度に比し二倍以上の增加であるが、その各省別內譯左の如し（單位千圓）

省	都市	金融合作社 特別合作社	貸款最高限度	農研興貨資金起債希望者 縣（旗）	希望者
吉林省	（新京吉林）	一五	三、三五五	二	一八〇
奉天省	（奉天營口）	三三	三、八六〇	一	一二〇
龍江省		一六	二、二八〇	五	一五〇
濱江省	（哈爾濱）	一六	三、五六六	六	二四〇
錦州省	（錦州）	二二	一、七〇〇	―	―
安東省		五	四五五	一	一四〇
熱河省		五	六四〇	―	―
間島省		―	―	―	―
三江省		五	三七〇	六	二一〇
通化省		三	二四〇	―	―
牡丹江省		一	一二〇	一	一八〇
黑河省		―	―	―	―
興安四省		一	一〇〇	七	三三〇
總計		[illegible]	一六、九九六	二九	一、五五〇

「備考」農耕興貨資金起債希望額は各省に開催せる「特別保證貸款會議」に出席せる省及び縣（旗）關係者の希望額についてのみ掲上せるもので希望を有するも同會議に出席なかりし地方については掲上せず

國內大豆製品の消費增進策

滿洲製油工業振興委員會第三分科會は國內消費に關する答申案決定の最終會合を廿一日午前十時半より大連ヤマトホテルにおいて始關委員長以下各委員出席して開催、大豆製品の國內消費增進を圖る方針の下にその大綱を左の如く決定した

▲華北東亞煙草 一、既設天津、秦皇島兩工場の中天津工場の擴張を實施し兩工場の生產能力を卅億本とす

施々實施今年間に聯備を完了する豫定である

△大豆粕
一、飼料化の增進策
イ、農村における役畜、食用畜の飼料を豆類その他の物より技術的に可能な範圍にて豆粕に置換する
ロ、乳牛の飼料としての消費增進（酪農の奬勵）
ハ、軍馬の飼料としての代替物たらしめる
ニ、肥育用飼料として燐酎粕の代用たらしめる
二、國內釀造用原料としての增進策
イ、一般市販の醬油、味噌原料化
ロ、農村自家用の醬油、味噌原料化
三、新規利用の增進策
イ、混合食等に代替品としての利用
ロ、豆腐類の原料として利用
ハ、シルクール（人造絹毛）原料その他としての利用
△豆油
人口增加に伴ふ配給の合理化を圖り、而して總括的な處理方法は左の如くである
一、農家消費の增大に對處するため農村に油坊を經營することゝしこれが設備研究には農事合作社をして當らしむる
二、移民村、鐵道愛護村に酪農肥育を奬勵する
三、軍倉庫と連絡して軍馬の飼料としての强化を圖る
四、豆粕は醬油味噌釀造のための技術的普及向上を圖るための研究をなす
五、新規利用法は大陸科學院農事試驗場に依賴し研究を行ひ企業化を圖る

日產自動車 三倍增資決定

【東京國通】日產自動車では今回現在の資本金一千萬圓（全額拂込濟）を一擧に三倍に增資し三千萬圓とすることに方針を決定、既に資金審査委員會の認可を得たので來る五月一日を期し增資分二千萬圓につき全額拂込徵收を行ふことになつた、而して右資金は一部を以て擴張計畫に充てる他殘餘を借入金三千萬圓の一部返濟に充當する筈である、なほ增資新株は曩の日產化學增資の場合と同樣滿業株主に對し適當に割當てる方針である

今週外貨割當 總額三十萬磅か

【上海廿二日發國通】中央銀行上海爲替辦事處を通じて行はれた今週の外國爲替銀行に對する外貨割當は總額三十萬ポンド見當で、前週に比し更に五萬ポンドを減少、一部では割當額は二十五萬ポンド見當だとの報道もある、今週から申込に際して同額の法幣を提出することになつたため申請額は約百萬ポンドと前週に比し八十萬ポンド程度の減少を見せたので外貨割當の割合は前週よりもやゝ增加してゐるが、中央銀行の割當額そのものが前週より相當縮減されつゝあることは結局において今後の法幣價値維持の上に弱材料たるを免れぬものとして漸次各方面より注目されてゐる、なほ今週の日本側銀行の外貨申請額は前週の三分の一の十萬ポンド割當額は申請額の十分の一の一萬ポンドと、これまた前週に比し五千ポンドの縮減となつてゐる、かくして中央銀行の外貨割當は今後さらに縮減すべしと見られてゐるが、今のところ爲替市場に對して直接的に影響するには至らず正午引際レートは對英一志一片四分の一、對米二十七弗十六分九、對日九十四圓四分の一賣唱で寄付きと殆んど保合狀態を呈してゐる

躍進する郵政儲金 三千萬圓近し

郵政儲金は最近目覺ましい勢で增加の一途を辿りつゝあるが、四月十四日現在で遂に二千八百萬圓を突破し、また預け人員においても昨年末の二十萬餘人から三十三萬餘人と躍進し舊政權時代は僅々五十萬圓前後に過ぎなかつたのに比較すれば實に隔世の感が强い、一日平均十二、三萬圓の增進振りより見ても今月末には一躍三千萬圓臺に達するものと期待されてゐる、最近三ヶ月の數字は次の如くである

▽一月末現在（人員二四八、九〇五人、金額二一、四二二、九四五圓）▽二月末現在（人員二七五、八九八人、金額二三、五七九、六九一圓）▽三月末現在（人員三一九、三〇〇人、金額二六、八一四圓）▽四月十四日現在（人員三三七、〇〇〇人、金額二八、〇〇九、〇三五圓）

中銀貨幣發行平均額

中銀發表＝四月十日より十六日に至る中銀貨幣發行平均額は左の如くである

貨幣發行額	二〇九、二三七、四二三圓
紙幣	二〇三、二九八、八八六圓
準備	一〇六、〇八九、五五四圓
保證	一〇三、二〇八、三四四圓
鑄幣	三、九三八、五三六圓

商況欄 前場 廿三日

海外經濟電報

倫敦金塊	六磅一九志六片
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一八片一六分三
同先限	一八片八分五
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	四九留比八分五

▲紐育株式

スチール株	四六弗八分五
アナゴンダ株	二九弗八分七

▲市俄古小麥

五月限	八三仙八分七
七月限	八二仙八分一
九月限	八二仙八分五

▲紐育棉花

現物	八仙九六
五月限	八仙九〇
七月限	八仙九八
十月限	九仙〇七
十二月限	九仙一一
一月限	九仙一三
三月限	九仙一八

▲印棉

ブローチ	一三四留比四分三
オームラ	一三七留比八分五
ベンゴール	一三三留比八分五

カルカタツ麻袋

當筋	二一留比二六分九
遠筋	一九留廿二分一

外國爲替

米英爲替	四弗九八仙八分五
米日爲替	二九弗〇八仙
米支爲替	二七弗六二仙
英日爲替	一志二片六四分一
英支爲替	一志一片二分一
英佛爲替	一六三法郎一二
印日爲替	七八留比〇〇

▲滿洲中銀爲替

紐育向	二九弗一六分一
倫敦向	一志二片〇〇〇

阪神爲替

	賣	買
對米	二九弗	一六分一 三三分三
對英	一志二片	六〇分一 〇〇一

各地株式市況

▲東京株式（期）

	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘鐵新	[illegible]	[illegible]
滿木	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
土豆新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸（寄付・大引）：四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限 [illegible]

▲大阪棉花：當限、先限 [illegible]

▲大阪人絹：當限、先限 [illegible]

▲大阪期米：當限、中限、先限 [illegible]

△橫濱生糸：現物、當限、先限 [illegible]

各地特產市況

▲新京（寄付・引・出來高）：現物 大豆、高粱、小豆、玉蜀黍、先物 ●大豆 四月限、五月限、●高粱 四月限、五月限 [illegible]

滿洲洋灰近況

當社は營業を滿洲國法人の滿洲洋灰股份有限公司で行ひ當社はその持株會社となつてゐるのであるが公司の配當開始で當社も一月末決算に於て五分配當も復活した。當社は滿洲國會社法の改正で滿洲洋灰股份有限公司に合併される。決算は年一回となるのである。昨年度の販賣高は七萬噸で噸四圓の利益であつた、本年は四月以降の需要激增を見越し二月から見て約九萬噸の出荷を見込まれる、業界好轉、採算向上で噸五圓の利益確實と見られるから四十五萬圓の利益であて、利益率一割七分以上に當る。當社は遼陽工場に月產一萬五千噸窯一基を增設中である。年內完成の豫定であるが操業の曉は年十八萬噸の能力增加となる。時價四十二圓位（五十圓拂込）配當率年五分、利廻り五分九厘强となり投資には最適當株と思はれる

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢　特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

燃ゆる闘志託し球見起つ

本社主催・全新京野球戰第一日

時局下に迎へる第五回大會

意義深く幕開く

けふ西公園球場の熱戰

春だ、すべての物は皆すく〳〵とのび、潑剌と更生する春だ、永い冬眠からはね起きた國都球界にも霜を去り新を迎へて春に翔ける若鷹の鋭く勇ましい羽搏きが聞えてくる、陽炎燃ゆるグラウンドの空に、地に唸るボールの快音に誰もがシーズンの訪れとして胸を躍らせてゐる、更新の春はひた〳〵と國都球界の諸陣を包んで、そこに躍り出る新陣容のスピリツトが生む熱戰こそファンの待望して止まないものだ　この待望に應じて華々しくシーズンのトツプを切る本社主催西山運動具店後援の第五回全新京野球大會は愈よけふ午後一時より淺緑香はしく匂ふ西公園球場で春風を截つて豪華版の火蓋を切つて落される、春の訪れと共に猛練習を續けてゐた電業、新京倶、滿洲國、電々の參加諸チームは共に內地球界でその活躍振りを謳はれた新人多數を迎へとみに陣容を强化してこの日の決戰に備へて今ぞ高鳴る覇心胸に包み勇躍登場する

國旗掲揚に次ぎ 星野長官始球式 午後一時晴の入場式

定刻豪華な入場式─新京商業ブラスバンドの勇壯な行進曲のリズムに新しいスパイクを乘せて四チームのナインは堂々入場、先づ國旗掲揚は時局下に迎へる本大會の緊張を示して京商バンドの日滿兩國歌吹奏裡に日滿兩國旗をセントポール高くする〳〵と揚げる　續いて昨年の優勝チーム電業より優勝旗返還、上田會長の挨拶があり選手退場、やがて始球式は星野總務長官によつて處女球は投ぜられ、第一戰電々對新京倶樂部は球審のプレー・ボールの一聲にサイレンが唸る、續いて第二戰は滿洲國と電業が白熱の戰陣を布き場內は全く激情の坩堝と化すであらう、勝利の女神微笑むは何れのチームか、全新京制覇の誇りを謳ふべく進むナインは何れか、おゝ、碧空に映ゆる陽光の下バツトの響きも輕く白球の飛ぶところ喊聲は皇國の爲銃執る勇士が戰ふ前線へも響けと湧くであらう　來れ！西公園球場へ

チーム及び最優秀打者の豫想は好評を以て迎へられ戰前の下馬評とり〴〵のうちに應募された讀者諸氏の葉書は山と積まれ廿三日附郵政局の消印あるものまでを以て締切今は唯戰の結果を待つてゐる

本大會は場內整理のため十錢申受けます、各チームの後援會券は御遠慮願ひます、但し新京倶樂部は後援會に於て整理料負擔の約束に付通用す

けふの試合

入場式直後 第一次試合　電々 對 新京倶
午後二時 第二次試合　電業 對 滿洲國

四チームメムバー

新京倶樂部
(投手)高橋豐澄、鈴木平八郎、齋藤保三郎
(捕手)石田政司、吉江多一
(一壘手)中江保
(二壘手)川田茂雄、加藤榮一
(三壘手)釘貫太郎、松浦壽雄
(遊撃手)小幡元信、欅美喜久雄
(外野手)內山三郎、水島大五郎、大澤弘、谷島雪郎、恐尾

滿洲國
(投手)水田二郎、古井勇、佐山時次、石峰朝康
(捕手)二木茂易、佐藤正七郎
(一壘手)平田清一郎、笠井正、赤木恪
(二壘手)横內明、淺原俊夫
(三壘手)嘉藤榮吉
(遊撃手)佐々木信治、草野重壽
(外野手)古岩井宇以智郎、泉川良一、中里勇、栗原久芳、古川豪敎、小川登

電業
(投手)村井國夫、西川平八、長谷川敏夫、原田房一
(捕手)吉井正人、淺原熊雄
(一壘手)宍戸淸泰、宇谷榮次
(二壘手)緒方修、貞池廣喜
(三壘手)杉田榮、竹內諄吉
(遊撃手)大谷信明、新谷茂
(外野手)針原稔、江藤悦大、黑明槇三郎、藤田政男、內山孝治、堀內靜雄

電々
(投手)永野淸己、天江文男、飯川勝己、高木友知
(捕手)迫畑正己、高木行雄、村田信一、高台淸
(一壘手)鈴木銀之助、行吉正雄
(二壘手)小林武、岩崎正雄
(三壘手)森下欽平、濱崎忠治
(遊撃手)近藤正明、山西章夫
(外野手)宇多村俊一、稻田時夫、櫻井芳男、岩本貞治

尚曩に本大會を盛大にするべく本社が懸賞募集した優勝チ

靖國神社臨時大祭 神社遙拜式

新京神社の靖國神社臨時大祭遙拜式は二十六日午前十時から社頭に於て執行されるが式次第は左の如くである
一、修祓、二、遙拜詞奏上三、玉串奉奠四、一分間默禱

滿鐵謹んで休業

滿洲事變並支那事變殉職者を合祀する靖國神社臨時大祭は二十六日執行されるが當日滿鐵各機關は臨時休業することに二十二日社報をもつて發表した

銀行團は休業

二十六日靖國神社臨時大祭當日新京各銀行團は臨時休業することに決定

支那會社總裁に 鄕、池田氏の出馬懇請

【東京國通】政府は支那事變の第二段階に入ると共に北中支の治安維持と併行して積極的に産業開發の進展に力を注

外務省人事（廿三日發令）

【東京國通】
滿洲國在勤罷免 大使館參事官　澤田廉三
特命全權公使　天羽英二
國際聯盟阿片委員會における帝國代表委員被仰付　同
同右罷免　横山正幸

物主義をとつて臨み銓衡の結果北支那產業開發會社總裁には鄕誠之助男の出馬を懇請することに決し、また中支那產業振興會社總裁は參議池田成彬氏を推すことになり近く吉野商相より就任方を極力懇請することに決定した、なほ副總裁以下の人選については政府はすべて兩總裁に一任する意向である

華中鐵鑛公司 太平鑛山採掘着手

【東京國通】中支鐵鑛資源の開發を目的として過般設立を見た日支合辦の華中鐵鑛公司(資本金一千萬圓)の第一期事業計畫については、先般來礒谷事務を中心として具體策が考究されつゝあつたが、愈よ第一年度百萬噸を目標として長江沿岸の太平鑛山を積極的に採掘することに方針決定、これがため大凹山、南山附近より馬鞍山に至る迄の輕便鐵道を修理開通せしめることになつた、右鐵道の修理が完成せば、取敢へず太平鑛山の既存ストツク約三萬噸を積み出し、鋼管、鶴見兩社に供給する筈である、又鍾山、小姑山狐山の鐵鑛石も可及的速かに腰阜迄積み出すことに手筈を整へてをり、更に近き將來においては挑仲、象鼻山の開發にも着手すべくこれ等は何れも五十乃至六十%の富鑛とて今後の成果は大いに期待されてゐる

田代天津總領事

【東京國通】天津總領事に榮轉した田代重德氏は二十四日午後三時東京驛發赴任する

石井子歸京

【東京國通】石井菊次郎子は二十三日午後五時二十分東京驛着國民使節の重責を果し半歳ぶりに歸京した

支那は眞ツ平 米人飛行士こぼす

【サンフランシスコ廿二日發國通】米國太平洋岸航空會社の老練飛行士ラツセル・オウエン氏は昨年十一月國民政府の募集に應じ支那軍に參加したが、わが軍の廣東爆撃にあつて生命から〴〵支那から逃げ出し最近サンフランシスコの實家に歸つたが、オウエン氏は語る

支那にゐてまつたくひどい目にあつた、支那軍に參加した外人義勇軍は大抵死ぬのが落ちだ、運よく生殘つて歸つて來ても今度は一文無しと言ふのが多い、それに支那ではソヴイエト飛行士が羽ぶりをきかしてゐた恐らく米國人で二度と支那空軍に參加しやうなどゝ言ふものはあるまい

焦作附近を掃蕩

【北京廿三日發國通】京漢沿線一帶の殘匪肅淸工作は着々進展わが確保地域全般にわたる匪影の一掃も近いが去る十八、十九兩日に亘つて行つたわが軍の掃蕩は焦作附近山岳に蟠居蠢動する匪團に對し徹底的打擊を與へ當陽峪で二千馬界溝で一千の敵匪を潰走させ、遺棄死體合計百を超えた

北京總領事館開設

初代總領事に 堀內參事官兼任

【北京廿三日發國通】支那事變後北京における日本人の數は頗る增加し三月末日までの屆出居住者は既に九千五百四十六人(內譯內地人六千百四十七人、半島人三千三百五十七人、臺灣人四十二人)に達し、この外無屆のものを合すると一萬二、三千人を突破してをり、これら日本人の保護其他に關する各般の事務が複雜化して來たので、外務省では過般北京に總領事館を新設することに決定し着々準備中であつたが、いよ〳〵二十二日附をもつて北京日本大使館內に開設し初代總領事には堀內大使館參事官が兼任し、その下に島津三等書記官が領事を兼任、高井領事(在天津)ならびに竹中、大澤兩書記生が北京在勤を命ぜられた、尙同時興津副領事は石家莊在勤を命ぜられた

ぐべく北支產業開發會社ならびに中支那產業振興會社の實現を急ぎ一兩日中に鄕男以下設立委員の任命を見、おそくも六月中旬までには兩會社創立の運びであるが、會社の運營を掌るべき總裁の人選については國策機關としての重大性に鑑み財界に重きをなす大

鄕軍第一分會總會

帝國在鄕軍人會新京第一分會は二十四日總會を開催する、時刻は午前九時三十分、順序は、開會、國旗禮拜、國歌齊唱、宮城遙拜、勅諭勅語捧讀、昭和十二年度會務報告、豫算報告、役員囑託、分會長告辭、聯合分會長式辭、來賓祝辭、會歌、萬歲唱和、閉會、會食

徐公使、チ外相訪問

【ローマ廿二日發國通】初代駐伊滿洲國公使徐紹卿氏は二十二日午後五時五十分キヂ宮にチアノ外相を公式訪問大臣室にて最初の歷史的會見を行つた、徐公使は先づイタリーの滿洲國承認に對して謝辭を述べ、今回着任したについては全力を捧げて滿伊兩國の親善に努力したいと告げたのに對して、チアノ外相は日本と親交ある東亞の新興國の公使かローマに來任されたことは光榮である、今後とも充分協力して世界平和に貢獻しよう

と歡迎の挨拶をなし、會談卅分にして徐公使はキヂ宮を辭去した

杉山陸相と畑最高指揮官會見
【廿一日午後一時解禁・陸軍省許可濟】

滿航購入機 壯圖に就く

【テンペルホーフ(ベルリン郊外)廿三日發國通】滿洲航空會社が新たに購入したドイツ最新鋭ハインケル一一六型二機は愈々廿三日午前七時二十八分出發、南方コース經由空輸の壯途についた、この朝晴れの大任に赴く加藤、横山兩操縱士以下乘組員は午前五時早くもテンペルホーフ飛行場に來り元氣よく愛機に最後の手入れをなしエンヂンの點檢を行つた後見送りの東鄕大使をはじめ大使館附武官、在獨同胞やドイツ側空軍代表、ハインケル航空會社代表などに挨拶をなし午前七時廿八分惡天候を衝いて出發した

谷公使上海へ

北支視察を了へた谷公使は二十三日午前八時九分周水子着飛行機で奉天より飛來、同八時三十八分發飛行機で上海へ向つた

森島參事官

今回上海在勤となつた森島駐支大使館參事官は、廿三日正午大連出帆の奉天丸で上海へ向つた

傷病兵慰問 木村友衛師一行

記念公會堂に出演の浪曲木村友衛師一行は廿三日午後一時より新京陸軍病院で白衣の勇士慰問の浪曲公演を行つて無聊に苦しむ兵士達を喜ばした

人事往來

▲永迫正男氏(滿鐵社員)廿三日來京國都ホテル
▲遠藤義臣氏(日産化學工業)同
▲內藤十郎氏(滿洲製糖)同
▲武智勇記氏(代議士)同
▲青木亮貫氏(同)同
▲內藤正剛氏(同)同
▲高瀨喜三郎氏(木材商)同
▲藤岡豐氏(印刷業)同
▲大成馬宇氏(馬糧商)同
▲堀尾政章氏(南滿鑛業)同
滿蒙ホテル
▲八木間一氏(昭和製鋼所)同
▲岡山縣皇軍慰問團一行十三名同
▲猪口三藏氏(官吏)同帝都ホテル
▲岡本次義氏(同)同

偶語

つひ先頃までは閻の居城で排日の策源地であつた大同府も▼我皇軍將兵の威武に懾伏され排日の街は忽ちにして親日の街となり▼今ではすつかり平和をとりもどして住民は安居樂業にいそしんでゐる▼皇軍征くところ必ず日本人在りで事變前僅か一人の日本人は一千七百名に膨脹し▼日本人在るところ必ず娘子軍在りで三百餘名の藝妓女給軍が艶笑譜を奏でゝゐる▼朔漠山西の高原に開く三味の音は大和民族獨特の進軍喇叭であり▼一種痛快味を覺へるがそれよりも更に愉快なのは食膳に上るマグロの刺身である▼或る人はいふ支那の奧地へ來て刺身を食ふなどもつてのほかだ刺身が慾しければ半の刺身を食へばよいと▼この一語は土着する上から言つて尤もであり大切なことではあるが果して實行出來るかどうかは今までの幾多の例に徵して明らかである▼われ〳〵は今頃そういふことを考へるより山西はおろか寧夏更に甘肅へのマグロ進軍を熱望するものだ

社說　支那の抗戰と事變對策

日本の支那事變對處策はすでに決定的である。すなはち國民政府を絕對の相手とせず、その壞滅に向つて軍事、外交兩方面において全力を盡す。結局國民政府を葬り去るまで攻擊はやめない。從つて今後國民政府に對しては凡ゆる積極的壓迫を續けるとゝもに、一方ではすでに成立する新政權を援助し、これと日支間の新しい根本調整をはかる。新政權に對しての要求は實質的に日支共存共榮、日滿支經濟ブロックの線に合流し得るやうな方法を取る。列國の既得權益は尊重するが、列國が帝國政府の重大聲明發表すなはち十一月十六日以後國民政府を相手として得たすべての權利は絕對に認めない。これは列國との摩擦を避けるとゝもに現實に列國の對支援助に警告を與へ、事變後に來るべき列國と支那新政權との權利義務關係に明確な一線を印したものであつた。また事變の見透しとして、その解決は相當に長期に亙るべきことを覺悟し今後と雖も多大の犧牲を拂ふ決意を要する。全力をあげて今事變に對處し、これがために物心兩線に亙り國家總動員態勢の完成を計り就中軍備の充實と國費の調達とに遺算なからしめ財政經濟いづれの方面においてもこゝに重點を置くといふのである。

斯くて長期戰といふ見透しの上に、軍事、外交、財政、經濟、銃後の國民厚生等のあらゆる問題が一つの方向に向つて推し進められてゐるのである。然らば支那が長期戰に或る程度耐え得るといふその理由は何處にあるか。その物質的基礎としては、海岸線及び主要都市を失つた抗日政權がどれだけの經濟的力量をなほ持ち得るかを評價せねばならぬ。この際、現在の支那の社會經濟機構の特質よりしてその買辦的、半植民地的な構成の牙城をなす中心都市が破壞され占據されても、それは支那の全社會構成から言つてさほど打擊でないことは注意を要するところである。支那は奧地の半封建的な半自足的經濟に立籠るからである。すなはち高度に發達した資本主義國の一流都市が殆ど占領された場合の打擊ほど支那の上海、北京、天津等の陷落は打擊を與へぬのである。支那はなほ容易には破壞されぬ廣大な土地と豐富な勞働力をもつて小規模工業や家內工業を復活させ、今度は外國資本の束縛から離れた自力の資本主義を發展せしめる可能性があるたゞ軍需品等において外國に頼ればいゝことになる。もとよりこれも或る限界のあることではあるが、相當の程度に長期抗戰の經濟的基礎を此處に置き得ることは疑ひない。すでに事變發生以來十ヶ月、敗戰を續けつゝなほ抵抗を呼號してゐる所以を明白にしこれを厭服する方策に出ることを考へねばならぬのである。

政府の意圖を體し 小麥市價安定策に協力
抑制方針に關し哈市 四團體合同聲明發表

哈爾濱特產關係團體は廿三日哈爾濱市交易所を中心に特產組合、製粉公會、糧棧公會三團體の代表者が會合して小麥現物の市價抑制策につき協議した結果

一、各業者は今後自發的に哈爾濱交易所の小麥定期相場を標準價格として取引を行ふ

二、現物賣場にも哈爾濱交易所の最高値を標準とする

以上の最後案を決議し、同時に北滿一帶の場外現物取引にも右の趣旨を徹底させることを申合せ、同日四團體の名をもつて聲明書を發したが、その要旨は次の通りである

▲小麥市價抑制に關する聲明書

小麥粉はわが國民の主要食料品の一にして麥粉價格の動向は民食に關係する所甚大なるものあり、麥粉價格はまた小麥の價格に左右せらるゝ所大なるものあるにより政府當局においても小麥價格安定策につき腐心せらるゝところにして小麥の生產配給消費各部門にわたり深く考慮を拂はんとする方針なり

×　×　×

しかるに本年二、三月の交易より小麥市價は暴騰を來すに至り政府は國民生活安定並びに物價對策上一日も放置すべからざる事態と認め本年三月五日經濟部聲明を發表し小麥ならびに麥粉市價抑制に關し適切有效なる對策を講ずべき決意を闡明するに至れり、其第一着手として小麥取引の中心市場たる哈爾濱交易所に對し市價抑制思惑賣買取締に對する具體的方策を講ずべき通牒ありたり

こゝにおいて哈爾濱における糧棧火磨輸出商各界の有力者を網羅せる哈爾濱交易所取引人組合會員はこの際幾多の犧牲を惜しまず相協力して政府の方針に對應して自肅自戒を申合せ定期各限の相場に制限を設け直ちに實行しつゝあるも小麥暴騰の根本原因は供給需要に應ずる能はず兩者の權衡を失するの狀態に基因するにあり、政府もこゝに鑑みるところあり外國麥粉の輸入を斷行し需給の調節に努むるとゝもに更に改正暴利取締令を公布して賣惜又は買占をなしもつて暴利を貪らんとする者に對し嚴重取締をなし市價の調節を期しつゝあり、屢々官吏を哈爾濱に派して一面實情の調査を行はしめ他面市價抑制方策の趣旨を當業者に徹底せしむることに努めつゝあり政府の意圖するところは小麥市價を安定せしめもつて今後における增產計畫の圓滿なる遂行に資せんとするにありてこれが所期の目的達成のためには異常なる決意を包懷せられ居るところなり

×　×　×

かくの如き國家的事業を遂行せんとするに當りては吾人當業者の協力無くんば實效を擧ぐることは容易に非ず、滿洲國建國僅かに五周年いよく飛躍的發展を期すべき重大時期に當面し徒らに自由主義經濟時代の舊套を墨守し個人の恣意を固持すべき秋に非らざることに深く思を致し積極的に政府の大方針を支持協力すべき責務を痛感しこゝに哈爾濱糧業公會、火磨公會、特產物同業組合ならびに哈爾濱交易所取引人組合相謀り偏々たる小利を捨て大同に就くの意旨に基きさきに定期取引にも擴充し定期現物均しく制限價格を超ゆる價格をもつて一切取引を行はざることを申合せたり

×　×　×

右の措置は一には政府の企圖する市價安定策に相協戮し、官民一如の眞精神を發揮し藉りて暴利取締令の發動の必要なきに至らしめ、二には現下の小麥市價匡正を促進せしめ局面打開を計り速かに小麥取引の圓滑を恢復せんとするにありて他意なし、しかして哈爾濱一地を代表するに止まるわれ等四團體の意圖も北滿各主要生產地における同業者各位の支持協力なくんば遂に水泡に歸するに至るべく遂には暴利取締令の發動により違犯者處罰の如き憂慮すべき事態の發生なきやを保し難きをもつて吾人は誠意を披瀝し實情を開陳し各位の御贊同御協力を懇望して止まざるものなり

哈爾濱糧業公會
哈爾濱麵粉火磨同業公會
哈爾濱特產物商同業組合
哈爾濱交易所經紀人公會

皇后陛下 靖國神社行啓御中止

【東京國通】皇后陛下におかせられては靖國神社臨時大祭に際し來る廿六日同神社へ行啓あらせらるゝ旨仰出されてゐたが御都合により御取止めとなりその旨廿三日宮內省より發表された

東伏見大妃殿下 大阪陸軍病院御成

【大阪國通】皇后陛下御差遣の東伏見宮故依仁親王妃周子殿下には廿三日午前九時五十分新大阪ホテル御發大阪陸軍病院に御成り白衣の勇士を御慰問あらせられ、玆に大阪における傷病兵御慰問の御日程を滯りなく御終了あらせられた

施療防疫の移動病院
北支派遣準備成る

【東京國通】現在支那各地において施療と防疫を一手に引き受けてゐる財團法人同仁會ではさらに外務省文化事業部から委囑され大掛りな北中支兩班を編成して來月初旬現地に派遣することになり廿二日午後三時本部で結團式を擧行した、今回は兩班とも全科の醫器を揃へて謂はゞ大きな病院がその儘進出する樣なものでその成績も大いに期待されてゐる、右のうち中支班は班長慶大講師瀨尾賓三博士（外科）以下婦人科、內科、眼科、耳鼻科、齒科等專門醫十一名、藥劑師三名、事務員四名、看護婦十四名、外に助產婦一名、救急自動車用の運轉手一名計卅三名といふ完璧の陣で來月五日出發、杭州方面を中心に活躍し又北支班は班員卅四名で同樣これも完璧の陣を布き來月七日出發して石家莊を中心に奮闘する豫定である

自由勞働者の統制
滿洲勞協奉天支部乘出す

滿洲における勞働者統制機關としてさきに設立を見た滿洲勞工協會奉天支部では近く公布される勞務管理法實施に先立ちこれが準備工作として奉天勞働市場の現況調査を行ひつゝあつたがこの程大體調査を完了するに至つた、右によれば、奉天に於る勞働市場は所謂工夫市と稱せられ大西關北市場、公和樓等の自由勞働者集合最盛期には各市場に五百乃至一千集合し工場、土建運送等各業者に供給され一日五、六十錢程度の賃銀勞働に從事してゐるが、此間には苦力頭等の中間搾取機關が存在最近は當局の嚴重な取締に影を潛めてゐるが、勞工協會に於ても將來は之等搾取階級を排除し自由勞働者及び常備工場勞務員の强力なる統制並に職業斡旋を行ひ勞働市場の萬全を期する方針である、なほ勞工協會調査の奉天における四月下旬現在勞働市場況は左の如くである

所在地	現在集合人員	最盛期	使途
小東門	七〇	一〇〇	一般雜役
城壁外	二〇〇	六〇〇	一般雜役
大西門外	一〇〇	三〇〇	一般雜役
工夫市	二三五	一五〇	一般雜役
十間房	一〇〇	二、〇〇〇	運搬
滿取前	一〇〇	三〇〇	一般仲仕
公和橋			一般仲仕
西秧			雜役
鐵西製麻會社前	四〇〇	一、〇〇〇	仲仕土建工場雜役

特產物輸出振興
大連業者座談會開催

滿洲特產中央會主催の特產物輸出振興座談會は四月二十二日午前十時より大連滿鐵社員會館において五十子產業部農務司長、隱岐經濟部貿易科長をはじめ中央會松島專務理事、小林常務理事、市中側は特產、海運金融業者、滿鐵側佐藤中央試驗所次長等、哈爾濱より島田交易所理事長、佐賀特產商組合長等八十餘名出席して開催、午前中は五十子、隱岐、佐藤三氏の滿洲特產政策その他の口演あり、午後は一時から左記の特產輸出振興方策に就て自由討議を行つた、二十三日も引續き輸出振興の具體策を協議した

一、輸出增進或は新販路を開拓すべき市場に就て
二、貿易機構（取引方法）に就て
三、輸出特產物の種類、品質數量、價格に就て
四、海運に就て
五、決濟方法に就て
六、その他の振興策に就て

なほ二十二日に行はれた五十子司長の口演大要は左の如くである

滿洲特產政策
五十子農務司長口演

政府においては支那事變勃發により國際收支適合改善が經濟政策の最大眼目となるに至つたのに鑑み輸出貿易伸張を圖るには輸出品の大宗たる大豆の積極的增產をなすを最適切と認め從來の技術その他による段當り收量の增加を圖らんとする消極的態度を一擲して耕地面積の增加による增產方策に轉換するに決した、政府では生產の大則を樹てるに當つては生產、取引機構、貿易機構、檢查制度の擴充に努め安定調整の合理化に遺憾なきを期せんとしてゐる、貿易對策、運賃にはこゝでは時局の都合上觸れぬこととする、生產その他の對策を示すと

一、生產對策

先づ需給關係を明らかにし歐洲向特にドイツ向は有望であるからこの方面を忘却してはならぬが、對日輸出對伊輸出品を面積增加により增收する事も考へてゐる

一、取引機構の改善合理化

第一に農民と商業組織との接觸、第二に貿易機構に分けて考へられるが、第一では取引價格の公正化（農事合作社、糧穀交易市場の利用）第二では投機の取締等々が取上げられねばならぬ

一、檢查制度擴充

農產物資の自主的價格獲得が合作社の生產、現地檢查制度と重要物產檢查との間に依存關係がある事はいふまでもなくこの兩制度が將來一元化することとありとするもそれの近い實現はむづかしい、この兩檢查制度が市場に寄與すること大なるを信じてゐる

一、價格對策

價格の安定調整方策を講ずるのが必要でこの方策の向ふところは

一、輸出貿易伸長（國家目的）

二、農家經濟の安定向上（農民目的）

であつて價格の確立の急務は多言を要せぬ、國家は增產後の物資の動向を見透し統制力の効果を發揮すべく目標をいかに定め如何に實行するかは頗る困難であるが一應の目安をきめてかゝらねばならぬ、それには大豆、豆粕、豆油の世界的商品としての食飼料價値を落花生と對比してゆく事によりその價格決定の參考資料としたいと思つてゐる

みぎ終つて價格調整貿易政策につき滿獨貿易の例をひいて求償主義貿易の線に沿ふ協定（爲替淸算協定締結の希望）等にも及んだ

元の史蹟を訪ねて 9
須佐嘉橘

上都（一）

上都にいたる入口ともいふべき場所は、多倫の町である。そこは張家口の東北であつて察哈爾省內の東部である、承德、古北口、獨石口、張家口等より上都へ行くには、必ずこの地を過ぎらねばならぬ。

此地には、昔時淸朝の康熙帝が、西蒙古の最爾喀爾丹に追はれたる外蒙三汗の大部族を撫鎭して、且つ親閱した由緖附のところである、市街の北方に、康熙、雍正兩帝の創建したる滙因、彙宗と呼ぶ兩大寺院、大寺院今尙ほ莊嚴として存在し、のみならず、內蒙きつての大活佛として蒙古人多數の渴仰を受けつゝある彼の章嘉胡圖克圖喇嘛の駐錫地たるの故を以て、殊に著名である、康熙帝以來蒙漢人の雜居地となり、多倫諾爾と稱して或時代殷盛なる市場であり！が、今はさびしい町である。

私は此に用のあつたわけではなし、たゞ上都行のため立寄つたかゝりあひから、記憶をちよつとのべた迄である。

私は此から、多年あこがれてゐた上都の殘址を訪れた。尙し昔しであつたなら、車か馬を用ふるが、時代のおかげで自動車に依る惠を得た、行途は山地であつて凸凹多く、むしろ馬に策あてた方が適してゐたかも知れぬ。

多倫の西北方約三十粁距りたる草原の中にありて、そこにさらけ出されたる老大なる遺骸に接觸し、時恰かも荒野の秋風に征衣を襲はれて、憑弔の念禁じがたくあつた。

上都は現在かゝる姿となつて存在してあるが、元朝創業當時建設したる都城であつた彼の首都汗巴里克即ち大都より以前に築かれたるもので、元一代の大宮殿であつた、實に歷史上埋沒し能はざる都城である、東洋史上と元史の上からみても、或は蒙古民族史上からみても、實に冷却し能はざる歷史的都城である。

史籍に載せてあるそれらを槪記せば、もと此地、漢では烏桓、金には桓州と稱し、成吉思汗が漠北にある大本營地を發して南下し、金帝國の主要都市を屠る前、この地方一帶を略取して領土としたり、爾捷國の帝者たる彼は、この地に在りて、傲然として、金帝の哀請する媾和條件を許し、乃ち其女岐國公主、夥多なる金銀財寶、並びに童男童女五百人、細軍一百人、馬三千匹を收めたり、太祖（成吉思汗）太宗、定宗の三朝は漠北に在りしが、憲宗（蒙哥汗）の治世に逮び、第六年に有名なる劉秉忠に命じ、都城を築くべく命じたり因て彼に地を相し勞を度り、桓州の東、灤水の上、龍岡の南に卜し得て、築城したり、之がすなはち上都の創始である。

世祖（忽必烈汗）の治世に至り、大に土木を興し宮室を經營し、彼はこの宮殿において即位し、年號を中統と改め同四年開平府に陞して上都となし、至元七年、虎賁軍休士三千人を發して、大々的修繕して避暑を宏北にせり。

忽必烈帝は、冬季間大都に在るが、夏季は必ず、此に避暑するを例としたり、然れども彼は、決して怠らず、或は政務を視、或は書傳經學の士に、孔孟の道をきゝ、治國平天下の所謂る帝王學修養に努めたり、劉秉忠、竇默、張文謙、許衡、郝經等のごとき大儒を侍せしめて政治道德の根本にわたり諮詢したるは有名である。

忽必烈汗が此地に即位の大禮を行つたそれを典禮として歷代君位繼承者は咸な此の都城において、即位の大典を擧行せり。

これらの槪記によれば、上都と元代との歷史關係は甚だ深遠にして且つ名譽を湛えたところであるが、元末にいたり、順帝の至正十八年、紅巾賊關先生等に、此地を襲掠されて、一炬にち、朱元璋の起るにおよび、順帝北に奔りたる後ち、明は頗ぶる北邊の輿に意を留め、開平衛を此に置き、東西兩地に兵站を設け守備を固くせしが、宣德年間に至り始めて撤去し、それより以來全く廢墟となつた。

、挿圖は皇元勅賜大司徒筠軒長老壽公之碑であるが說明記事參照）

（未完）

商況欄　廿三日後場

新京取引市況

寄付　出來高

品名	寄付	出來高
大豆	—	
高粱	—	
小豆	—	
米高粱	—	
玉蜀黍	—	
●大豆	豆	
四月限	四五	二車
五月限	四五	一車
●高		

手形交換高（廿三日）

一、八六一枚　五四〇、五四三、八六

四月限　—　—
五月限　—　—

鮮魚小賣相場（四月廿三日）

品名：活鯛、氷鯛、中小鯛、カスゴ、チコ鯛、連子鯛、チヌ鯛、アマ鯛、イセエビ、車エビ、白サエビ、オニエビ、アグジ、小ロ、マリ、ブズ、ヤラス、ビナカツラ、マス、マワラ、サゴシ、サキ、スズゴ、セイベ、ニジ、アバ、サワ、赤ムツ、アコク、メバル、アブラメ、ボタウ、スチ、ダコ、飯蛸、紋甲イカ、甲イカ、水イカ

最高：一四〇 … 七二 二五 … 三五 三〇 八五 … 五〇 … 四八 六三 四六 六〇 四〇 二七 二七 二七 二七 二四 三〇 … 三〇 二四 二八 二四 二五 一五 … 五八

最低：八五 … 六〇 一五 … 二七 一五 三〇 … 四三 … 四四 … 四三 三八 … 二五 一五 … 二一 一〇 二一 … 二〇 一〇 … 二八

野菜小賣相場（百匁に付き）（四月廿三日）

品名：馬鈴薯、里芋、落花生、赤芋、山芋、甘藷、ツクネ芋、クワイ、蓮根、胡瓜、南瓜、多加瓜、野菜、長ナス、丸ナス、小ナス、フダン草、ホウレン草、杓子菜、シユンギク、水菜、京菜、チシヤ、花キヤベツ、キヤベツ、白菜、ワケギ、セリ、パセリ、三ツ葉、玉葱、ウド、フキ、ズイキ、赤大根、長大根、丸大根、人參、牛蒡、カブ、小カブ、インゲン豆、絹サヤ豆、青豌豆、セルリー、枝豆、青唐辛子、生姜、葉生姜、茗荷、ハ々カミ、根芋、芽獨活、木ノ芽、カイワレ、ボーフ、山葵、銀杏、ニンニク、松茸、林檎、同祝、同旭、同國光、同紅玉、梨、同洋梨、同紀、同廿世紀、同長十郎、同早生赤

最高：四 一五 二五 三五 二五 一五 七 二五 〇五 二五 七 二 … 〇 … 七 … 八 五 八 … 〇 … 四〇 一五 七 六 五 五 五 … 〇五 五五 八 … 二 一五 一八 〇 五 八 … 〇〇 一五 … 三〇〇 … 五 八 八 … 二五 … 二 … 一五 … 一五

最低：三 一〇 五 一〇 一〇 五 〇 〇〇 〇〇 〇〇 五 五 三 … 五 … 二五 … 八 … 〇〇 … 〇五 三〇 五 五三 … 八 六 五 八 三 … 六 〇〇 〇〇 五 … 〇 … 三〇〇 … 二〇 … 八 … 二 … 一 … 一〇

野菜小賣相場（切り身相場）

品名：ヒラメ、カレイ、干カレイ、グチ、イワシ、ホーボー、カナガシラ、ユノシロ、ヒチ、オコゼ、ハゲ、キス、ハゼ、サヨリ、アナゴ、タラ、赤エイ、白魚、鮑、カキ、貝柱、帆立貝身、赤貝、鯨、オバ、黑生子、カニ、カマボコ、チクワ、（切り身相場）木、大ヒキ、スス、ヒラス、ブリ、マス、ヒラメ

最高：三七 二一 … 一三 … 一五 三三 二七 … 五〇 … 五五 三五 八 … 三五 一〇〇 四五 三五 二五 二〇 … 八 三〇 三〇 三二 一八 六 一三〇 九〇 五五 九〇 … 九五 五〇

最低：一八 一五 … 一二 … 一五 … 一五 … 三五 … 二一 二四 六 … 三一 五七 二〇 二八 一一 一三 … 一五 一三〇 一二 … 四〇 五五 四五 八〇 … 八五 四五

北支蒙疆地區を行く（五）

鐵道日本の誇り 武器なき挺身隊

將兵に劣らぬ滿鐵從業員の努力

本社特派員 宇田淺次 記

天津に於ける水先は自由制度である、太沽バー及び河道の變化割合に激しきを以て新規の就航船は水先を雇傭するを安全とする航路は商船郵船の日本內地航路、大連汽船の大連天津航路、其他社外線、日清、太古、怡和、招商局の南北支那沿岸航路等の他濠米線、青島線のエラーマンライン等の歐洲航路及びステーツ汽船の北米線等がある 最近に於ける入出港船舶隻數は約四千二百隻六百萬登簿噸を示してゐたが事變後各國船甲第一位の二、一一三隻を占めてゐた支那船は日本海軍の航行封鎖によつて一隻もなくなり反對に日本船が首位を占め英國これにつぎ爾餘の諸國籍船は僅少であり總括的に見て著しく船舶の減少を來してゐるのは事實である

事變前の一ヶ年の輸出入貨物噸類は約二八〇萬乃至三〇〇萬噸、主要輸入品は綿糸布織物米其他穀類、麥粉、砂糖、煙草、石油、木材、鐵、鋼及機械類にして主要輸出品は棉花、羊毛、皮革、蔬菜、果實、種子、藥材、及雞卵等である、最近に於ける貿易額は輸移入額二億二千萬圓、輸移出額一億四千萬圓、輸移出入合計三億六千萬圓全支對外貿易額の一割に相當し上海に次ぎ全支港灣のうち第二位を占めてゐる

天津港は古くより直隸、山東、東北各省等を主たる商勢圈となし更に遠くは山西、察哈爾外蒙、綏遠の廣汎なる地域を背後地となし物貨の集散市場として躍進をつづけ開港以來北支に於ける唯一の大商港として發展の一路を辿り來つた然るに滿洲建國後に於ける熱河市場の喪失爾海鐵道及び青島港の隆盛に伴ふ一部貨物の移動等のため背後地は僅かに所謂東八縣消費都市北京及び河北西南部地方に狹められた然し乍ら共後漸次情勢は好轉し天津港の背後は所謂北支五省として豐富なる物資を擁する新なる經濟圈を形成するに至り多くの希望を繫れるに至つた

天津背後地域の主要資源と目されるものは石炭を主としその他鐵鑛、棉花、鹽、羊毛等がある、このうち石炭は河北省西部西山炭田（埋藏量七億三千萬噸年産一一〇萬噸）河北省南部臨城、怡立、中和（埋藏十億噸年産三〇萬噸）山西省炭田の一千三百億噸（年産二三〇萬噸）がある

天津の金融組織

天津の金融組織は他の開港場のそれと等しく外國銀行支那銀行並に銀號の三派鼎立關係を見貨幣に就ては幣制改革以後は支那法幣と外國貨幣との競合流通關係に於て各種金融機關は有機的結合を爲してゐる、今各金融機關に就て略述する

（イ）銀號＝天津銀號は山西河南河北一帶の地主官吏並に商人業の資本を源泉とする中小商業金融機關である資本は最低五千元から最高二十萬元位で合資組織或は個人經營である、其の特徴として發生の由來より見て同鄉の誼による對人信用に主きを置き頗く商業の慣習に適應して四角四面の定規なく銀行に比して顧客の意思を尊重し融通をきかし休日も少く營業時間も比較的長い等の點が一般民衆との接觸を深かめ銀號の努力は舊前に比して稍劣るが、支那銀行外國銀行に伍して其の勢力侮るべからざるものがある、支那の現在の經濟狀態が未だ前資本主義的狀態を完全に脫却せず各種の產業部門も未發達であつて大規模の商品流通なく又產業資本が要求せられぬ間は銀號は商業資本を補助する中樞金融機關として未だ命脈を充分に保つてあらう商業の中心が租界地へ移動するに及んで租界に移住するものも多く佛租界には總數の半ばが集つてゐる、營業の範圍は夫々營業に依つて異る預金貸出爲替業を主とし投機即ち足金標金證券金票の賣買を營むものも相當多い天津銀號の總數は大小約二百數十軒に達するが其のうち主なるものは五十三軒でその資本は三八六五、〇〇〇圓に上つてゐる（寫眞は人車絡繹するメーンストリート）

國都の近代的發展は 洗練された交通から

新京交通協會きのふ成立

國都の膨脹發展に伴ひ市内の交通量は日每に激增の一途を辿る狀態に鑑みて交通道德の振興、交通諸施設の完備各交通機關の整備發達を促し交通の圓滿なる發達を圖らんとする見地からこれが助成機關として國都交通業界各機關官民を打つて一丸とする〻新京交通協會〻は過般來創立準備委員會によつて準備中であつたが諸般の陣容なつて二十三日午前十時より首都警察廳講堂に於て

齋藤新京憲兵隊長、向野交通部鐵路司長代理、丁新京商工公會々長、于總監、關口副總監、關屋特別市副市長、稻川新京驛長

その他關係者六十餘名參列の下に創立總會を華々しく開會した、一同着席日滿兩國旗に敬禮、趙保安科長開會の辭を述べ議長選擧の結果京タク專務櫻井重義氏當選、議長より經過報告の後會長副會長を推戴したが滿場一致

會長 于警察總監
副會長 關口副總監
同 關尾副市長

に決定次いで會長の挨拶あり會長より役員（評議員幹事）をそれぞれ任命こゝに新京交通協會は完全に誕生するに至つた、それより齋藤新京憲兵隊長、向野交通部鐵路司長（代理）新京商工公會々長の祝辭あり趙保安科長閉會の辭を述べて午前十一時半閉式、冷酒に乾杯して盛會裡に正午散會した、尙評議員幹事は左の通りである

▲評議員 新京自動車組合長五味武太郎、新京交通株式會社樋口勇九郎、新京自動車株式會社近藤長造、滿洲交通株式會社櫻井重義、新京國産自動車株式會社吉本滿重、工商汽車公司張儒林、國際運輸株式會社深尾愼一、乘用馬車人力車組合部鴻鈞、同有賀勝、荷馬車組合孫振芳、同秋山茂樹、新京驛長稻川利一、新京觀光協會細川虎太郎、協和會柏原清喜、航空會社新京管區長都築德三郎、運轉手從事員會矢川光春、保安科附警正佐藤乙治、鐵道警護隊長米本壽雄、中央通警察署長小澤壽雄、大經路警察署長松原清次郎、長通路警察署長金容翔、四道街警察署長濱田秋次郎、寬城子警察署長陳楓、南關警察署長康萬才

▲幹事 各警察署保安主任、交通股長岡本秀雄、自動車組合五味武太郎、乘用馬車人力車組合有賀勝、荷馬車組合秋山茂樹、自動車運轉從事員係三山完六

觀光土産は「協會賣店へ」

驛前事務所充實

創立以來國都觀光事業のために盡瘁して來た新京觀光協會は今回街頭第一線に乘り出し積極的に活躍することゝなり新京驛前ビューロー二階に新事務所を構へ土産品陳列所、おみやげ品販賣所も併置し愈よ諸種紹介、案內、相談に應ずることになつた

躍進特別市

五周年記念式典次第

第一期國都建設を終つて輝かしい躍進發展を遂げた特別市公署始政五周年記念日祝賀式典は二十六日午前十一時三十分より記念公會堂に於て華々しく擧行されることゝなつたが當日の式順は左の如く決定した

一、開會の辭 横田官房庶務科長
二、挨拶 于市長
三、來賓祝辭 御影池內務局長官 于首都警察副總監 于協和會首都本部長
四、表彰狀授與
五、祝宴
六、萬歲 大原諮議會議長發聲
七、閉會の辭 横田官房庶務科長

速達郵便の標語懸賞募集

郵政總局では今回左記の如く速達郵便の標語を懸賞募集することゝなつた

一、課題 速達郵便の效用を表現したもの、本公告を見聞したる郵政局所の揭示、郵便函の廣告、應募勸誘狀新聞雜誌名、ラヂオ等の別を併記すべし
二、資格 滿洲國に在住する者に限る
三、用語 滿日何れの語に依るも自由とす
四、用紙 郵便葉書に依り一枚一句に限る
五、賞金 一等五十圓宛（滿日語に依る者各一名）二等二十圓宛（滿日語に依る者各二名）三等十圓宛（滿日語に依る者各三名）佳作薄謝（若干名）
六、締切 康德五年六月二十日
七、送付先 新京郵政總局郵務科宛とす、但し宛名面に（標語應募）と朱書すべし
八、發表 七月二十七日政府公報にて發表する

讀者の領分（投書歡迎 中傷不可）

支那服を着よ

近頃日本の厚生省が生活改善の第一步として先づ國民服を制定するとの由之は最も喜ばしいことだと思ふ、此の非常時に際し最も大事な經濟力を備る物の爲めに大部分取られては余りにもばかゞしい元來衣服なるものが身を保護するのが第一の目的で同時に活動的經濟的でなければならない日本內地に居る者はさておき

滿洲へ進出せる諸氏には大陸生活に最も適する支那服をお勸めし度い、殊に御婦人等和服は美しいことは美しいが非活動的のみならず、一枚の和服で三枚の支那服を作れると云ふ比例である洋服は、ハイカラかも知らんが一着の洋裝の仕立賃だけで立派な支那服が二枚も出來る

一體洋服と云ふものは我々東洋人の體に絕對似合ふものでなく短い大根足に強いて「バリーヂャン」の猿眞似をしたらそれこそ漫畫の良い材料だ服裝史から言へば今の支那服は漢民族の固有の服ではなくそれは黄色民族に示めしたあぢんぎす汗蒙古族の服を幾度も改良して出來た服である

毛唐の發明に係る汽車電車自動車にも乘らなければ支那人の發明した漢字をも使はぬ純國粹主義者でないかぎり誰でも既に滿洲に來た以上支那服を常に着てそれで服裝によつて民族感情の融和を圖つたらどうか（凡兒）

競馬 馬運は躍る！ 亂戰混戰悲喜交々

兩馬場にファン押寄す

第一日結果

新京春季第一次競馬第一日は前日の降雨に馬場不良の番狂せ競馬を豫想せられ久方振りの春競馬に人氣を煽つて續出する大穴に、廻れ右天候何のその、レース每に白熱的競馬を展開した

第一レース古呼馬二、二〇〇米に於て奉天若虎（梶原）一二圓四〇錢の穴を出し、往年の馬格を發揮してファンにヤンヤの喝采を浴びれば第二競馬新抽鐵馬二、〇〇〇米に榮生（谷尾）一四八圓〇〇の大穴と引續き、第五レースの新抽二、二〇〇米で午陰一四六圓六十錢と續出する盛況さである、當日は全く穴續出の豫期に反せず第七レース複穴新朝風三八圓六十錢、第九レース古呼には又しても新泉（梶原）六三圓八十錢の好配當を出し續いて第十レース新抽に第二天龍（矢山）二四圓三十錢、複穴駒形四十一圓十錢第十一レースの古抽、新初音（久保田）十六圓十錢と續くスツカリ興奮狀態になつて白熱的投票戰に展開した、途端に大穴！大穴！三百二十二圓々々第十二レース鵬鯤（矢山騎手）複配榮花（矢山）二十三圓がカン高いアナウンサーの聲に再び穴ファンの滿を持したのである、更に續いて第十三レース第二富士（金）二十八圓六十錢第十四レース尾州（田部井）五十三圓六十錢の大穴と打續け初日競馬の賑やかな穴デーを演じて、玆に異變來の期待通り終幕したのである、愈々前季第二日目の日曜競馬、けふこそ春日和の好シーズンに誘はれ華々しい好レースが展開されるものと思ふ、豫想第二日目は別表通り的中率七パーセントの初日に鑑みファンの健闘を希ふ、第一日に於ける成績左の通りである

▲天氣曇小雨馬場不良
▲入場員 一、三一〇名
▲馬券總賣上高 四一、六六五圓
▲搖彩票總賣高 八、二五〇圓

第一日成績

△第一競馬（二、二〇〇米、七頭）1奉天若虎（三分七秒三）2美光3金駒、配當−單一一圓四〇、複1七圓二〇2六圓六〇、ガラ1三三圓二〇2八圓三〇、等外二圓

△第二競馬（二、〇〇〇米、六頭）1榮生（三分一六秒一）2虎3新宇治川、配當−單一四八圓、複1一八圓一〇2九圓二〇、ガラ1六九圓一〇2一七圓二〇、等外五圓四〇

△第三競馬（二、四〇〇米、六頭）1舞姬（三分五〇秒二）2石光3鹿勝、配當−單九圓、複1五圓九〇2七圓三〇、ガラ1七四圓二〇2一八圓五〇、等外五圓

△第四競馬（二、二〇〇米、一一頭）1第二飛龍（三分二五秒二）2大浦呼倫3妙妙、配當−單八圓一〇、複1五圓八〇2六圓九〇3二五圓二〇、ガラ1二六四圓三〇2七五圓五〇3三七圓七〇、等外一一圓八〇

△第五競馬（二、二〇〇米、一〇頭）1午陰（三分三四秒三）2愛川3章功、配當−單一四六圓六〇、複1五六圓2二一圓三〇3八圓、ガラ1二五九圓八〇2七四圓二〇3三七圓一〇、等外一三圓二〇

△第六競馬（二、四〇〇米、五頭）1喜（三分四三秒四）2寒玉3壽、配當−單一〇圓三〇、複1六圓三〇2六圓、ガラ1一四六圓九〇2三六圓四〇、等外一五圓

△第七競馬（一、八〇〇米、一四頭）1無仁（二分五五秒四）2勝登3第二朝風、配當−單七圓八〇、複1五圓六〇2七圓一〇3三八圓六〇、ガラ1三七一圓八〇2一〇六圓二〇3五三圓一〇、等外一二圓

△第八競馬（二、〇〇〇米、一四頭）1美壽滿洲（三分七秒四）2公武3高丸、配當−單九圓四〇、複1六圓四〇2一三圓三〇3一〇圓一〇、ガラ1四〇三圓二〇2一一五圓二〇3五七圓六〇、等外一三圓

△第九競馬（二、〇〇〇米、七頭）1新泉（三分一四秒）2金英2新鷹、配當−單六三圓八〇、複1一三圓七〇2六圓六〇、ガラ1一九二圓2四八圓、等外一二圓

△第十競馬（二、〇〇〇米、一九頭）1第二天龍（二分四七秒一）2金嵐3駒形、配當−單二四圓三〇、複1一三圓九〇2七圓七〇3四一圓一〇、ガラ1三八〇圓八〇2一〇八圓八〇3五四圓四〇、等外八圓五〇

△第十一競馬（二、〇〇〇米、二〇頭）1新初音（二分四八秒）2精養軒3甘玉、配當−單一六圓一〇、複1八圓三〇2一八圓四〇3一〇圓三〇、ガラ1三四〇圓九〇2九八圓五〇3四九圓二〇、等外七圓二〇

△第十二競馬（一、八〇〇米、一七頭）1鵬鯤（二分五四秒四）2新響3榮花、配當−單三二圓、複1二三圓2六圓八〇3一二圓七〇、ガラ1三〇九圓一〇2八八〇3四四圓一〇、等外七圓八〇

△第十三競馬（二、〇〇〇米、一六頭）1第二富士（三分五秒一）2奉天木曾3丹友、配當−單二八圓六〇、複1一〇圓一〇2一三圓六〇3八圓七〇、ガラ1三二五圓三〇2七二圓九〇3三六圓四〇、等外七圓

△第十四競馬（一、八〇〇米、一三頭）1尾州（二分五八秒）2第四開進3新白龍、配當−單五三圓六〇、複1一八圓三〇2八圓三〇3一一圓、ガラ1二〇六圓二〇2五八圓、3三〇二九圓四〇、等外七圓八〇

勝馬及び豫想馬表 △第二日▽

▲第一新抽二、二〇〇米
一着 一 愛川 内田
二 來駒 高尾
三 又幸 内村
四 八二駒 甲斐（啓）
穴 五 第二高風 矢山
六 午長 松本
二着 七 金襴 久保

▲第二古外馬障害二、八〇〇米
一着 一 橫濱 新原
二 金進 久保田
穴 三 一天 松尾
四 英貴 高尾

▲第三抽古方變二、二〇〇米
一 高風 田中
二 幸幸 内村
一着 三 吉生 濱崎
二着 四 第二春花 久保
五 高丸 金星明
穴 六 撫順筑波 吉森
七 蓼 前田（弘）
八 渠驥 矢山
三着 九 玉飛 谷尾

▲第四抽新馬二、〇〇〇米
一 拔群 久保
二 驥足 内村
二着 三 烈風 甲斐（啓）
四 猛來 脇山
五 惠音 井手
穴 六 玉影 谷尾
一着 七 虎 吉満

▲第五抽古二、〇〇〇米
一 若駒 濱崎
二 滿洲鶴 久保田
三 愛國 内村
三着 四 丹友 内田
五 公流 落合
二着 六 公武 松尾
七 一功 金星明
八 早姬 吉満
一着 九 新勇 清水
十 第二淡桂 前田（光）
十一 紅燕 久保
穴 十二 來北 高尾

▲第六抽古障害二、四〇〇米
一 赤徳 内田
二 一貫 桑田
三 惠七 池田
穴 四 金大川 前田（弘）
五 大江戸 久保田
六 鹿勝 前田（光）
七 轟 甲斐（啓）
八 大連呼倫 梶原
三着 九 寒玉 谷尾
二着 十 奉天豐姬 松本
一着 十一 石光 矢山

▲第七抽新一、八〇〇米
一 飛仙 久保
二着 二 雪岬 清水
三 勝登 前田（光）
穴 四 章功 上原口
一着 五 鹿教勇 甲斐（啓）
六 笹領 谷尾
七 三勇 内村
八 博雅 池田
九 新京錦波 久保田
十 榮幸 脇山
三着 十一 福勇 矢山
十二 若冠 前田（弘）
十三 第二菊勇 内田
十四 第四開進 吉満
十五 丹水 松尾
十六 虎駒 田部井

▲第八抽古二、〇〇〇米
一 砂見 矢山
穴 二 第三羽衣 清水
三 吉功 久保田
四 明月 田部井
五 六星 松尾
六 北龍 吉満
七 華王 脇山
三着 八 日本神風 金星明
九 東功 高尾
十 武勇 甲斐（均）
二着 十一 奉天木曾 前田（光）
十二 三治 内村
十三 濱千鳥 前田（弘）
一着 十四 堅誠 久保

▲第九ダービー二、四〇〇米
一 黒坊 矢山
二 福花 上原口
穴 三 鈴鹿 谷尾
四 華洋 金星明
五 哈克洋 有吉
二着 六 以運 前田（光）
七 金陽 梶原
八 福岳 池田
九 金鱗 甲斐（均）
一着 十 新京若鷹 甲斐（啓）

▲第十古外馬二、〇〇〇米
一 金駒 金星明
二 美光 吉満
一着 三 旭正 上原口
穴 四 哈克登 有吉
二着 五 金英 矢山
六 新長 松本
七 渺石 久保
八 普飛雲 甲斐（均）

▲第十一抽古一、八〇〇米
一 朝日櫻 久保田
二 長春 内田
三 夕風 落合
四 宿彌 吉満
五 玄洋 上原口
六 妙妙 前田（光）
七 八萬 新原
八 鳥渡 甲斐（啓）
九 玉吹雪 松尾
穴 十 奉天鮮勝 池田
十一 新京豆 田代
三着 十二 精養軒 久保
十三 大常陸 矢山
十四 北嶺 井手
二着 十五 駒形 梶原
十六 新京北斗 高尾
十七 新光玉 前田（弘）
十八 金嵐 甲斐（均）
一着 十九 睦王 田部井

▲第十二抽古一、八〇〇米
一 開進 有吉
二 榮昇 松尾
三着 三 新旭 池田
四 晴海 内田
五 金大鵬 前田（弘）
六 鐵弓 上原口
七 新京輝 久保
八 待月 梶原
九 東駒 高尾
十 三初 吉満
二着 十一 嘉洋 甲斐（啓）
十二 甘王 甲斐（均）
一着 十三 谷進 新原
穴 十四 猛進 内村

▲第十三抽新馬一、八〇〇米
一 新明 高尾
二 新德龍 脇山
三着 三 白天 甲斐（啓）
二着 四 白石 久保田
一着 五 金健 甲斐（均）
六 報國 内村
穴 七 和光 田部井
八 大順利 吉満
九 新青龍 久保
十 龍騎 田代
十一 翔麟 矢山
十二 雲華 清水
十三 駒光 谷尾
十四 公南 松尾
十五 輝龍 桑田

▲第十四抽新一、八〇〇米
一 陶山 池田
二 幸流 桑田
三 午興 清水
二着 四 矢駒 内田
五 新春姬 新原
三着 六 變發 田中
七 快登 矢山
八 大得利 井手
九 三進 上原口
十 新朝日 甲斐（啓）
一着 十一 長保 田部井
十二 新響 甲斐（均）
穴 十三 新京神風 田代
十四 第三春花 久保
十五 占行 松尾
十六 大吉利 吉満

畜産公司 商號改稱

滿洲畜産股份有限公司は昨年十二月一日施行の新會社法に基き今回商號及役員名を左の如く變更した、即ち商號を滿洲畜産株式會社に役員を取締役社長（毛澗風）常務取締役（永島忠道）常務取締役（宇戸修次郎）取締役（花井修治）監査役（木村通）同（葆康）に改めた

出生

△長通路滿鐵寺西胡同大德住宅六號田代皐月氏長女弘美（三月三十一日）
△興運路新京專賣署有賀省三氏次男恒雄（四月七日）
△羽衣町三丁目滿鐵社宅十三號一大室恬氏次男淨（四月十一日）
△羽衣町一丁目二十二富田勝太郎氏二女敦子（四月七日）

死亡

▲原籍熊本縣、近埠胡同四〇三ノ八鳥羽瀬新松（文久二年九月二日生）四月十三日
▲原籍熊本縣、豐樂路北胡同二十一號松尾ミヤコ（明治四十二年一月六日生）四月十四日

結婚

◇三笠町四丁目三草野長七（二八）と吉野町二丁目二四中村トメヲ（二三）
◇新發路帝都ビル酒井豐（三〇）と大經路第一區笠間田鶴子（以上二十三日）
◇住吉町九丁目二田代留藏（三八）と入船町一丁目一水木ハナ（二六）（以上二十四日）

▲拾ひ物

心當りの人は中央通警察署へ出頭されたい
四月十六日午後九時頃女着物（黒チリメン袷絞付羽織一、錦紗長襦袢、モスネンネコ）一、綿の風呂敷に包み吉野町市場附近に於て客馬車上に置き忘れたるもの
四月十八日午前十時製圖機當入一組、室町小學校々庭

コドモページ

空襲に備へて
地下に空軍根據地
格納庫はもちろん 修繕工場まである

歐米諸國の軍備

支那事變が初つてからこのかた我が無敵空軍は銀翼をはばたゝきながら北支に南支に壯絕な空襲を續けてゐます、これが爲支那の主なる飛行根據地や軍事工場等が殆ど全滅に近い迄に被害を受けました

▽航空機▽の發達した今日の戰爭では、地上の全ての軍事施設は敵機の空襲の目標となり、特に空軍の飛行根據地は眞先にその襲擊をうけます、そこで歐米諸國では、戰時に敵の空爆を受けても平氣な格納庫や修繕工場を持つた飛行根據地を

……地下に建設……

中であります。これならばどんな大きな爆彈に見舞はれても平氣でゐられます。勿論、ガスに對する工夫がされてゐることは云ふまでもありません。

……地下格納庫の種類……

その一つは飛行場近くに高地がある場合其の斜面に入口を作つたトンネル式の格納庫です。若し地層の厚味が薄くて彈が下に貫ける心配のある時は一米半位の鐵筋コンクリートの覆を設けます、入口はいふまでもなくカモフラージュされてゐますから、飛行機で一寸見た位では發見されません。もし發見されて敵の爆彈を被つても、これならば

▽平氣で▽ゐられます。この樣式はドイツの山岳地方に多く採用されてゐます、又水上飛行機用としてドイツの海岸地帶にも利用されてゐます。

その次は平坦な地域に用ひられるもぐら式格納庫です。飛行機の出し入れは、飛行機に綱をつけて、入口の近くにある捲揚機で引張り上げ、地表に引張り上げられた飛行機は其處から滑走して飛び上ります、だがこの格納庫は入口が投下爆彈に對して特殊の設備がないので、爆彈を受けた場合、入口を破壞される恐れがあるのが缺點です。その次は飛行場のない狹い場所に設ける地下格納庫で、一見農家の樣に見えるやうにしてあり、地下には修繕工場まである物凄いもので

▽三つの▽中で最も完備したものですが、地下深く構築されてゐるので地上とは堅坑で以て連絡し、飛行機の出し入れはエレベーターで運び、カタパルトで發射されます入口は普通の住宅風に僞裝されてゐるから發見に困難です。以上の三つは大體の設備ですが、實際にあたつては、もつと／＼複雜になつて來ます。即ち兵員の休憩室や寢室や爆彈庫等も必要になつて來ます、さてこれ等の地下格納庫は空襲に對しては相當安全でありますが、飛行機の出し入れに時間がかゝり、又澤山の費用がかゝる缺點があります、然し各國とも熱心に研究して居り現にアメリカ政府にても、太平洋沿岸のアラスカ、シヤトル、大西洋岸のボストン、メキシコ灣等にこの種の地下根據地を建設中との事です。

世界一の お寢坊爺さん

スコットランドの九十才の老爺だが最近世界一の寢坊と折紙をつけられた彼は一日に廿二時間寢るといふ。殘りの二時間のうちに三食をすませて、直ぐ又ねてしまふのだといふ、驚きますね。

子供の理科學
ニツポンのほこり
櫻・さくら!
なんと種類は十種に上る

「朝日に匂ふ山櫻」「櫻の花の樣にいさぎよく」などの言葉がある樣に、櫻こそ、日本人が讃へる花です。しかし櫻にもいろ／＼種類があり、我國では十數種に上つて居ります。主なものをあげると

▼…山櫻、山中に自生した櫻で、この中に白山櫻といふのは大和の吉野山、東京小金井嵐山などに咲く櫻で、白色で花瓣は五枚、紅山櫻はわが國中部北部の山中に產し、札幌の丸山公園などがその名所で花瓣は紅色、嫩葉も赤色です

彼岸櫻は花が小形で色は白又は淡紅色です。枝垂櫻は彼岸櫻の化生した一種の畸態で大木になつて居るものが多いのです。染井吉野は普通ヨシノザクラと呼ばれてゐますが吉野山の櫻とは全く別です、朝鮮から來たもので

(今)は東京を始め全國に分布してゐます 蕾は最初紅色ですが花の開き初めは淡紅でのち白色になります

▼…黒櫻 もとは白山櫻から出たものですが、花冠は大しく直徑六糎を超えるものがあり 一重櫻八重櫻から、花瓣の數が三十以上に達するもの、稀には菊櫻のやうに二百以上の瓣を有するものさへあります

▼…その他の野生櫻、台灣にある緋寒櫻 富士山や關東地方の山野にある豆櫻、千島の千島櫻など多數あります。東京附近四月中旬、金澤、新潟長野四月下旬、仙台五月上旬盛岡、青森五月中旬、札幌、十勝五月下旬、宋谷六月下旬千島、樺太は七月に咲きます

"象を保護しませう"と 國際會議を開く
三萬六千頭の捕獲で種切れ心配

アフリカで昨年中に捕獲された象は何んと三萬六千五百といふ數字に上つてゐるが、この調子でどし／＼象狩りをやれば出產率の低い象のことだから忽ち種切れとなるといふので心配したロンドンの動物學者達は最近政府に對し今の中に何等かの保護策を講ずるよう勸告を行つた。政府當局もこの學者連の申出は尤もだといふのでその方法について研究中であつたが、近くアフリカ植民地關係各國間に國際會議を開いて象保護條約を結ぶため交涉を進めること、なつた、なほ一九三三年には關係國九ケ國がロンドンに會合しアフリカの動植物保護條約を結んでゐるがこの條約には象は除外されてゐました。

童謠 メダカ
木暮好子

ヒナガノオガハニヤ
カゼモナイ
ツイツイ　スイスイ
ツイツイ　スイ
メダカトメダカノ
オニゴツコ
ツバナノハカゲニヤ
ヒガクレル
チラチラ　スイスイ
チラチラ　スイ
メダカトメダカハ
ネムクナル

けふの番組
M・T・C・Y(新京放送局) 廿四日(日曜日)

朝
七、〇〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
七、二〇ニュース
七、五〇朝の音樂(大連)
八、二〇氣象通報
九、三〇子供の時間(東京)
管絃樂(解說付) 日本放送交響樂團 指揮 服部正

晝
一一、五九時報(東京)
〇、三〇ニュース(東京、新京)
一、〇〇野球試合實況(東京)=明治神宮外苑野球場より中繼= 東京大學野球聯盟リーグ戰 慶應=明治 法政=立教 野球なき場合は左記を放送
一〇、三〇經濟市況(東京)
一〇、四〇週間を顧みて(東京)
一〇、〇〇高野山動額奉揚慶讃大法會實況(大阪)=高野山大塔より中繼= 導師管長 天谷正高岡隆心
アルヂエリアの印象 サンサーンス作曲 一、アルヂエーの風景 二、ムーア人の風景 三、ブリダの夜 四、フランス軍隊行進曲

夜
三、〇〇お臺の演藝(東京)
四、〇〇ニュース(東京)ニュース(新京)
氣象通報、ニユース(新京) =野球を中斷す=
六、〇〇子供の時間(大阪) 童話劇 愛國行進曲 大阪放送童話研究會
六、二五長唄=滿鐵社員俱樂部より中繼=
唄 杵屋十七郎 補公 杵屋十松 同 三味線 杵屋勢七郎 同 杵屋十平 鳴物 望月社中
七、〇〇ニュース(東京)ニュース、告知事項、番組豫告(新京)

東京無線 (ラヂオの御用は 電(3)二〇五三八九番)
七、三〇琵琶(東京) あゝ加納部隊長 鈴木亮作詞 大館錦祺作曲 大館錦祺
八、〇〇靖國神社招魂式實況(東京)=靖國神社齋庭より中繼=
九、二九時報、ニュース、ニュース解說(東京)
氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告(新京)
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)
アナウンサー 上森 宮岡 野村

兒童作文集

亡き母の思ひ出
白菊校四年 山本伊滷子

「行つてまゐります」「はい、元氣で行つていらつしやい」

これが母子の別れの挨拶であつた。其の夜私は十一時の汽車で山間聚落の聚落場、連山關へ向つたのであつた。「お母さんお元氣で早くなほつて下さい」と、心中で思ひながら、車中の人となつた。嬉しい樣な寂しい樣な思ひで―連山關に着くと綠の山々がうねく／＼と續いてゐる。時々さわ／＼と吹くそよ風も氣持よい。私は毎日々々樂しいそして嬉しい氣持で暮した。もう十日もたつと家へ歸ると言ふ日だつた。家から手紙が來たそれには「お母樣も元氣でだん／＼よくなりました安心して下さい」嬉しい知らせ、私は急いで上野先生の所へ持つていつた。先生もにこ／＼して、たゞ「よかつたね／＼」とおつしやるばかりだつた。それから何日かたつた或日突然お父樣の知つてらつしやる方がいらつしやつて、先生に何かお話をしていらつしやつた。先生はそれを聞いていらつしやつたが

「山本さん、お母樣の御病氣がお惡いさうです、お歸りなさい」

私はあわてた。そしてすつかり歸る支度をして汽車の時間を待つた。家へ着いた時はも早や遲く、母はあの世の人であつた。私の悲しみ驚きその一瞬私は泣きたい氣持を止めて聞いた。お父樣は言はれた。

「お母樣は昨日夕方に安らかにおねむりになつたが子供を見てやつてくれといつてなくなつた、よくお母樣の心を自分の心にきざんで妹たちの世話をしなさい」

といはれた、私は泣いた。今は亡き母の言ひ附けを守つて一生懸命やつてゐる。母はやさしい人だつたが勉强のことは何時でもよく見てくれた私はこの良き父母を持つた幸福な子でありながらなぜか悲しい、私は歌を作つた。

一、今はゐないが母樣は
　ほんとにやさしい母樣だ
二、連山關に行く時に
　丈夫で元氣で歸つてと
　き强く送つて下さつた
三、連山關から歸り來て
　母に合はうと思つたら
　母はあの世の人だつた
四、通信表をもらうた時
　母樣ゐないと成績が
　下つた時のかなしさよ
五、母はあの世でわたしらを
　守りながらねむつてる
　あゝ母樣よ母樣よ

自動車
白菊校四年 片倉吉昭

夕やみの中で
パンクした自動車
チラ／＼と
せはしさうに動いてゐる
運轉手さんと助手の
黑い影
東の屋根の上から
月が一人で
默つて見てた。

兒童劇 東亞の平和(下)
―三周年記念日音樂會上演―
白菊小學校編

第二景 桃太郎の誕生

二つに割れた大きな桃を兩足にふんばつて日の丸の腹あて一つの、オカツパ姿の桃太郎、兩側に日本一と大書した幟を持つた爺さんと婆さん、空には五色のテープ四五十條張られ短册形の色紙散華となりて降る

唄と踊
瑞雲空にたな引きて
五色の散華降る中に
桃太郎こそ生れたり
神の使ひと仰がなむ
神の使ひと仰がなむ

唄の終り頃より村の女の子登場、桃太郎を中心に圓形を作り祈り且つ拜む氣持ち

―幕―

第三景 世界の不公平

男子拾人 支那事變に就いて討論す

男1 支那事變は何故起こつたのか
男2 支那が惡いからだ
男3 違ふ、惡いのは支那だけではない
男4 それなら誰が惡いのか
男5 支那の背後に在つて支那を踊らせてゐるものだ
男6 その糸を引いてゐるものは誰だ
男7 支那一人だけの力で排日だ、侮日だ、排日貨など日本にたてついて來ることは到底出來まい
男8 だから誰が支那に力を貸してゐるのか
男9 そう先を急ぐな
男10 日本は世界陸地の二百分の一の領土內に世界人口の二十分の一の人口が住んでゐるのだ
男1 外に廣い土地はないのか
男2 大有りだ、物質の豐な人口の少い氣候の溫和な廣い土地が海の外に澤山あるのだ
男3 それならそこへ行けばよいではないか
男4 それが行けるなら問題は起らなかつたのだ
男5 人が行けないなら品物をドシ／＼賣り出せばよいではないか
男6 それも駄目だ
男7 なぜか
男8 高い關稅壁を築いて日本品を閉め出そうとしてゐるのだ
男9 それでは日本の生きて行く道がないではないか
男10 そこだ、そこだ日本は支那と結ぶより外に道がなかつたのだ
男1 その支那はなぜ日本と仲よくしないのか
男2 支那に於て不當な權益を握つてゐる國が日本と支那の接近を妨害してゐるのだ
男3 支那は?
男4 支那には政治はないのだ、それでその國々の手先になつてゐる一人か二人の者に引きづられてゐるのだ
男5 それでは支那事變の敵は支那ではなく支那の血を吸つてゐる毒蛇を支那のために取り除いてやるのだね
男6 君は八岐のおろちの昔話を知つてゐるだらう
男7 あゝ支那事變はあれによく似てゐるね
男8 似てゐるのではない、あれなのだ敵は八ケ國でも十ケ國でもすさのをの命がすべてをなぎ倒された樣になぎ倒すのだね
男9 日本は東洋を護るために日清日露の戰を鬪つて來た、今度の支那事變は此の二つの戰よりもつと意義が深いのだ
男10 東洋ばかりでなく世界の不公平までため直そうと云ふ大理想があるのだ
男1 皇威八紘に及ぶ聖戰なのだ

唄
東に國にす日本の建國の業仰ぎ見よ
豐葦原の大八州五族に王たる國なるぞ
大亞細亞
土は豐に水深く富は無盡の王道樂土今なりて日本の務いや重し
滿蒙は日の本の惠の波にうるほへど
印度アラビヤシヤムトルコ
太郎の救ひ待つ久し
五族のために立て、立て、太郎

第四景 桃太郎出征

桃 お父樣征つて參ります
爺 いよ／＼時が來たか、征くがよい、私はお前の力を信じてゐる
婆 何を言つても年が年だ、充分氣をつけて凱旋しておくれ
桃 ありがとうございます
爺 しひたげられた人たち、伸びるに餘地のない國々の爲にお前が新しい世界を創りなほすなら、それこそ桃太郎の名は、いつまでも人の口に讃へられるであらう
村の子 太郎さんが新しい世界を創るための御出陣をお祝に上りました
婆 それは／＼有りがとう御座います
爺 皆さんにも長い間お友達になつて頂きました
子2 これは千人針
子3 私たち子供ばかりの手で創つて參りました
爺 優しい日本の乙女の眞心は、今の桃太郎には百萬の味方より心强いことです
婆 有りがたく頂戴致します

滿洲人登場、手に／＼滿洲國旗を持つて

滿1 桃太郎さんの新世界創造の目出たい首途をお祝に上りました
一同 お芽出たう御座います
滿2 それにお願があるのです
滿3 私たちも昔は暗い慘めな生活をしてゐました
滿4 それが桃太郎さんの國の人に救けて頂いて
滿5 今では太陽が昇る勢で國運は發展し山も河も活き／＼と活きづき、三千萬民衆も明日の樂土を目指して樂しく働いてゐます
滿1 それで此の度の新世界開拓の聖業に私たちも是非お供させて頂きたいのです
滿2 これは桃太郎さんの大恩にお應へするばかりでなく
滿3 昔の牛や馬の樣な生活から今の生き甲斐のある生活に引き上げて下さつた事を考へますと
滿4 微力ながらも東洋の各地に喘いでゐる被壓迫民族を一日も早く解放して私たちの樣に大きな喜びを喜はせて上げたいと思ふのです
滿5 どうぞ桃太郎さん私たちを是非お仲間に入れて下さい
一同 どうぞお供させて下さい

蒙古人登場、蒙古自治政府旗を持つて

蒙1 桃太郎さん、私たちは遠い蒙古の奧から來ました
蒙2 弱い者、いぢめつけられてゐる民族のために桃太郎さんが救ひの軍を起されると聞き遙々馳せ參じました
蒙3 私たちは北は恐しい赤魔から西は猾い古狸からそして
蒙4 東は支那から不當な壓迫を受け續けて參りました
蒙5 今桃太郎さんの大きなお力をお借りせねば私たち一千萬民族は永久に生き上る秋がありません
蒙1 桃太郎さん、私たちもお供させて下さい
一同 お願ひ致します

漢人登場、五色旗を持つて

漢1 桃太郎さん、私の國支那はその昔世界に覇を稱へた强國でありました
漢2 それが今では世界で一等慘めな國になり下りました
漢3 なぜでせう、賴らねばならぬ日本にたてついて賴りにしてはいけない國に賴つてゐたからです
漢4 私の國支那は、古い文明を持ちながら誤つた一人の指導者の爲に今や西洋の奴隸とならうとしてゐます
漢5 日本の大きな手によつて、もう一度昔の文明を立て直し太平の日を送らせて下さい
漢1 只今の支那事變は、新しい支那誕生の苦しみであつてやがて生れる明朗支那は日本と手を握り東洋の榮えに乘り出せると思ひます
漢2 桃太郎さん、新世界創造の軍に私たちもお供させて下さい
漢3 これは私たちばかりでなく私達の背後に在る四億大衆の願であります
一同 どうぞお供させて下さい
桃 有りがとう
諸君の眞心なる聲援は心强く嬉しい限りです、是非お供をお願ひ致しませう
私たちは遠い昔から兄弟でした、親類でした、お友達でした今こそ手を取り合つて共に進まねばなりません
それに諸君の外に今日の首途に際し印度シヤムトルコアラビヤの遠い同志からも激勵の電報を受け取つてゐます
長い間救世主を待つてゐたと云ふのです
爺 昔の桃太郎は犬猿雉のお供で鬼ケ島征伐に行つた、昭和の桃太郎は滿洲蒙古支那のお供で新しい東洋建設の大業を完成さすのだ

唄と踊
立て／＼太郎桃太郎
遠き神代の日本刀
刃向ふ敵はなぎ倒し
日本だましい威を示せ
立て／＼太郎桃太郎
破邪顯正のみ鏡は
東亞の守護神ぞ曇りなし
王道樂土と世を化さん
立て／＼太郎桃太郎
うるむみ玉の輝きは
平和と惠みのほゝゑみぞ
四海同胞包まなむ
―幕―

學藝

短篇小説 寂笑（三）

神戸　悌

時計の長針は九時半を示してゐた。戸外には風が出て來たらしく遠く海鳴りのやうな音がして斷えず雨戸が鳴つてゐて、建付けの悪い窓ガラスの透間を透して、うすら冷い初冬の息吹が部屋の中へ流れ込んでゐた。

咲枝はやうやくその平常着の綻びを縫つてしまふと一つの大きい缺伸をしてそれを無造作に襞むとぽんと部屋の隅へ壓しやつた。そして今度は龜のやうに頸を縮めながら大儀さうに立つて行つて長火鉢の側の炭箱の炭を炬燵へついだ——と、それが終るのを待構へても居たかのやうに太吉の背を凭せてゐる壁一つ隣りの山田の家から、彼のらしい齒ぎしりの音が妙にその場の雰圍氣を淋しくさせる樣に聽えて來た「あゝもう寢てるな」と咲枝は男のやうな口調で半分嫉ましげにさう呟くと眠つたやうに瞼を閉ぢて默つてゐる夫の顏を見詰めた。

二十燭の光りはその八疊敷の部屋を反つて薄暗くさせてゐて、その澱んだ光りが夫の生際の薄いそして深い皺の刻まれた額を黄色くぼんやり照して彼の背後の影も薄暗く寒々と見えた。そして彼女は夫のさうした零落的な寂しい樣子を眺めると自分の胸をひし〳〵と壓迫するものを感じた。そして思はず癖になつてゐる溜息を一つすると亂れた髮の中から櫛を取つてぼりぼりと掻きながら、窓を透して空を見上げた。其處には全く彼女達の小さな世界とは相違した高遠な世界があつた。

彼女の瞳には、からりと晴れ渡つた濃紺の空に、落着いた光りを放つてゐる月が冷たく映じた。そして彼女は自分達の生活と月のそれとに一脈の深い冷たい流れの有るのを深く感じた。又彼女はこの火葬場でどんなに多くの人間の肉體が消滅して行つても、あの月のつんと澄した冷ややかな清淨さからは、之から何千年が過去といふ名詞に變つても永遠的な光りを失ふことは無いであらうなどと漠然と思つて見た。

風の呻くやうに重苦しい響はひつきりなしに彼女の耳朶へ流れて來た。遠くからの波の音を聽いてゐる時のやうに聞えて來たり又その波浪が足元迄ひた壓しに壓して來るやうにも聞え、其度に雨戸が哀れつぽく音立てた。そして彼女の視線にはM寺の松の尖端が時々狂ひでもした樣に激しく動揺するのが見えた。風は奔馬の樣に月光の大空を馳け廻つてゐるらしかつた。さうした中をよく見ると薄煙が絶えず突風に揉まれながら虚空の中へ消えて行つた。彼女は今夜も火葬場は賑はつてゐると思つた。そして刹那的と云つてもいゝ程に脆い人生と云ふものと永遠そのものゝ象徴でもあるかの樣な月ゝ云ふものに就て幼稚な考察ではあつたが又しても考へて見ずには居られなかつた。さうしたことを考へてゐる彼女の頭腦には數年前彼女のもとから不意に消え去つて逝つた子供の愛くるしいつぶらな瞳が狂はしいばかりに想ひ出された。そして（あの子さへ今生きて居てくれたらきつと明るい樂しい生活が持てたのに……）と今更誰へも訴へられぬ悲しみに浸るのだつた。そして結局は自分の癇疾持ちであることを悲しまずには居られなかつた。そして（さうだ又あの藥湯を續けて見やう）と思つた。

風は前よりも殊更に大仰な音をたてゝ走つてゐた。そしてその音は太吉のたど〳〵とした夢を破つて、彼は目を開くと長い間の慣性から視線は自然に茶簞笥の上の時計へ走るのだ。それを見ると彼は現實へ還つてその炬燵から齊伸びを一つしながら未練がましく脱けて出た。そして咲枝が綻びを縫つておいた印袢天を着ながら下駄脱ぎの方へ歩いて行つた。そしてゴム靴を穿きながらふと咲枝へ對して暖い感情を持つた。しかし何となく今更めいて適當な言葉が考へ出せなかつたので默つて帽子をひつたくると「行つて來つと」と云つてそのまゝ月明に蒼白い戸外へ出た。そしてまるで教會の樣なしらじらした白堊の火葬場の窓に、中から赤黄色く洩れてゐる弱い光りの方へ引きづられる樣に歩いて行つた。

隨筆 暖爐などのこと

夢野伶子

去年から母に勸められてゐたのだけれ共自分には一つの定つた信仰（と私は信じてゐる）といふものが有つたし又何れの宗教も結局は同じものであると信じてゐたものだから年が明ける迄乘氣のしないまゝに延してゐたが或る時家へちよい〳〵來るお客で中銀のクラブをやたらにいろ〳〵の方面で譽めちぎつてゐたが私はこの人は大和ホテルへ入つた事がないなと一種の輕蔑に？……似たものを感じながらそれでも餘り母から尙勸められるので月に一回の講演でもあるし聖公會の方は一度位ゐ休んでも平氣だらう等といふあやふやな氣持ちで中央銀行の飯島先生の話されるといふ道會へ、丁度毎回そのクラブで開かれる事になつてゐたので、やたらに入場出來ないといふそこへ入れる好機を逸してはと思ひ乍ら足を向けたのだつた。玄關を右に折れて廊下にそうた應接室で時間より二十分程も早いといふので暫らく待たされてゐた時滿洲以來一度見度い〳〵と思つてゐた暖爐が兩端に主のない淋しさをたゝへて冷く坐つてゐるのが目についた私は、何故か幼い頃から此の暖爐の赤く燃えてゐるのが好きで、女學生時代は良くこの暖爐のある仲良の佐久間さんの家へ遊びに行つたものだつた。丁度木枯の吹く寒い夜あれはたしか七ツ八ツの頃だつたら、こたつに當り乍ら母親から西洋の子供が今日はクリスマスと云ふので眞赤なダンロのそばでサンタクロースの來るのをたのしみに待つてゐる風景、外にはさん〳〵と降り續く雪夜である。こんな話をきいた事があつて雪の降る寒い晩は暖爐にあたつてゐるとサンタが來るものと子供心に思ひ込んでゐたものだから好きだといふ氣持になつてゐるのかも知れない。もつとも今ではそんな童心でなく又別な感じが始終腦裡を往來してゐるが第三者は何時もそれはつまらないセンチメンタルだと笑つてゐる。此の間の寒い吹雪だつた日忘れかけて居たペチカに薪をくべてピチ〳〵とはねかへる音をきゝながら前の住宅の赤い屋根が白く塗られるのを見つめてゐた。もつと吹りつゞいた日であらうかカチユーシヤがドミトリーの乘つた汽車を追ひながらシベリヤの野を走つた晩は。純情なカチーユシヤの姿と變りはてた彼女の姿がクローズアップされる。人の心といふものは人の心をあんなにまで變らせるものであらうか。やつと燃え移つた石炭が眞赤に怒り出す。大きくなつて偉くなつたら暖爐のある家を建てるんだと常に言つてゐた男の子の樣な齒いてゐる空想が實現されたやうな幸福感である。

佐久間さんはクラスでも指折の資産家のお孃さんで櫻子と竹子をいふ双生兒で私の仲良しなのは妹の竹ちやんで櫻ちやんに較べたら少しきつめの感じがする人だつた。二人はそれこそ瓜二つで先生などはいつも二人を間違へとんでもない時に竹ちやんが叱られたり櫻ちやんが譽められたりするさうで、先生もそれでは困るとかで二人をA組とD組に分けて了つたのである。そんな仲良しの私でさへ二人を間違へて竹ちやんと肩をたゝくときよとんとした顔で振り向かれるのであゝ之は違つたなと赤くなつて逃げ出して了ふ位ゐだつたから先生が間違へるので無理はないと思つた

その竹ちやんの家は東中野にあつて丈の低い檜の木の垣根にかこまれた殆ど似た樣な家の兩側に並んだ石疊を二三丁踏んだ突當りにあつて大きなトサブルが飼つてあつた。私は犬が恐くて姉弟からは柄に似ないと冷かされる。で行く時は竹ちやんに裏庭の方へつないでおいて貰ふ事にしてゐたが終ひには犬の方が馴れて細い目をして側までやつて來る。應接室が八疊敷位ゐになつてゐて絨毯の上に良質の應接セツトが型良く並べられてあつた。十一月頃から二月頃迄は行く度に私が暖爐の側にゐる事が好きなのを知つてゐて家人は庭の枯木を寄せ集めて赤く炎を立てゝくれる。雪の降る日は暖い紅茶をすゝり乍ら好きな西條八十先生の詩みをくれは君が幌馬車はろ〳〵と並木の路を粉雪降る夕に遠くひとしきの後なし今も空幽か君が馬車見ゆあはれそは戀のまぼろし月の上を黑くゆく鳥を唄ふのである。そして學校であつた悲しい事もお互ひに語り合ふのであるが今考へれば非常に馬鹿々々しいと思へる事でもあの頃は生死にかゝわるやうな大悲劇だつたのであるがあの暖爐のそばの竹ちやんはどうしてゐるのだらう去年の四月櫻ちやんの方が先に嫁いだ事を知つたけれ共卒業以來すつかり御無沙汰で中銀のこの應接室に入つた時たまらなくなつかしくなつて家へ歸つたら便りをしやうと思ひ乍ら今日まで延びてゐる。

その日の演題は「私の人生觀」で暖爐等とは縁遠い話だつたが私のきゝ方かお話をされる方の上手さかそれ程深く考へては見ないがクラブから流れる空氣に自然に流れて行つた氣がする。兎に角あの日以來毎回缺かさず出かけて行く事にして必ず時間よりもはやく行つて暖爐の前に坐るのである。お客の話した數々の場所がこの中のどこにあるのかは知らないが聖公會の方とは縁切れ狀態になつて次の第一日曜を待つやうになつて了つたのである。　四月五日記

常套性を排す

—今村久米子「移民の妻」（『滿洲旬報』四月廿五日號）—

この作者、小説作法は愈よ手に入つて來たやうである。内地からはるばる移民地へ來た若い妻。はりきつた生活をしてゐるのだが、ふと夫と滿人娘との間を疑ひ苦しむ。だがその疑惑も晴れて嬉しく自分の姙娠を知る。しかしその次には匪襲に遭つて夫が死ぬ。題材は要領よく選ばれてゐると言へやう。しかし最後の夫の死は、事實としては悲痛ながら、小説としては常套的過ぎるのである。

この常套性への顚落は書きなれることゝはいいのだが、大いに戒しむべきであらう。作品はつねにはじめから終りまで新鮮でありたい。（御垣衞士）

邏媽より來た男（上）

細川　明

伊太利親善使節團の來滿は確定し、當日は新京に於いて、協和會を中心として大々的に歡迎されるらしい。日、獨、伊防共協定は一たい如何なる價値があるのか現在の所では政治家でない僕には未知數だが、その價値の充分の發揮は、今後に待たねばならないのであらう。少くとも、日英同盟の價値は日露戰爭に依つてその効果が顯著であつた事は周知の事實であつた。防共協定をより効果的にするのは吾々自身であらねばならない。

サビエート革命二十周年の觀兵式場に於いて、ウォシロフ元帥はこの吾々の協定に對して最大級の罵倒をあびせたと云ふ事は如何にこの協定はサビエートには苦手であるかを理解できるだらうと思ふ。

今日は日曜日なんだが、行く所も無し讀む本も無くなつたので、日本へ最初ローマより來た人間に就いて書いて見ようと思ふ。此のやうな事はニユース・バリユーが無いのか、僕の近頃讀んだ雜誌にも新聞にも一言も書いて居ない。誰でも知つて居る事だと思ふんだが案外、知らない人が多いのでは無いかと思ふので書くのである。

それに、近頃、誰にも手紙も書いて居ないのを思ひ、この一文によつて、僕が健康に生きて居る事を新京の知人に知つて戴ければ幸だと思ふからである。

何故ならば、原稿を書くと云ふ事は如何なる雜文にしても氣分がよくなければ書けない事であるからだ。

寶永五年戊年、八月廿八日の事である。大隅國馭謨郡の海上にある屋久島の栗生村に住居して居る漁人に一大事件が起つたのである。それはその日漁人七人が同島の湯泊と云ふ村の沖に舟をうかべて居ると「目なれぬ船」が陸より三里許りへだてた沖にうかんで居たからである。そして、漁人達の舟を見付けると小舟をおろし帆をかけて追ひ來たつたからである。漁人達は恐れて、逃れやうと努力したけれども、その効がなく、十間位まで追ひつめられた。見ると紅毛人が十人位その舟に乘つて居り、水を請ふ樣子ではあるが、漁人達は見なれない紅毛人に對する云はれない不安のもとに舟を漕ぎつゞけた。すると、斷念したのか元の舟の方へ引きかへしたのである。

その日の夕方の事である。同島の南にある尾野間と云ふ村の沖に一隻の舟が東をさして行くのを村の人々は知つたけれども、夜にはいりその行方が解らなかつた。

その翌日、廿九日の朝のことではあるが、湯泊の沖に昨日と同じやうな船が見えたけれども、北風が強く、南の方へ走り、正午頃にはその帆影が見えなくなつてしまつた。

その日の事、戀泊と云ふ村の百姓藤兵衞が近くの松下と云ふ所で木を伐つて居ると、人の聲がするので行つて見ると帶刀した人が居り、彼の云ふ事は全然解らないのであるが、此の人間は僕の「邏媽より來た男」なのである。その時の服裝については駒木肥後守より永井讃岐守宛の報告文を引用する事にしよう。

「其方、日本人之ごとくにさかやきをそり、日本樣之着し物いたし、日本拵之刀を指羅在候は、如何樣之心指にて、右の體をいたし候哉、於屋久島に日本人を賴、着し物、刀等をも調申候哉

異國人咎申候は、異國の姿風俗にて罷越候はゞ、日本におゐて、日本人着し物人わらひ可申と存、呂宋國にて日本拵之刀調申候。さかやきは船中にてそり申候。尤其本人え曾て賴不申候。日本所々之風俗をまなび不申候得ば、其所之者、笑ひ申候に付、北京え參候同門の者は唐之風俗をまなび候て、罷越候由、異國人咎申候」

赤ペン放送室

ピッコ綺談　藤川研一、或る日パイプをこはしたり、オーヴァーを持つて行かれたり「けふはどうも惡日ぢや」などと言つてゐるうちどうしたはずみか足の筋を切らねばならん事になつてしまつた▼爾來臥床數日、やがてピッコを引き〳〵歩いて居る▼ところがこのピッコたるや世にも不思議なもので、酒などをのんでゐると、やがて位置を轉換、痛くない方の足かピッコを引きはじめたりする▼まあそんなだから、もう痛さも大した事はないのであらう、はやく不死皮に返つてくれなくちや

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△昭和十一年度事業成績報告書（厚生省豫防局内、癩豫防協會）

△大連商工會議所々報（四月十五日號）（大連市敷島町八二、大連商工會議所）

防共の盟友あす入京

伊太利親善使節團 歡迎大會本極り
協和會總動員の豪華プロに 滿伊結ぶ歷史的交驩

滿洲帝國協和會主催伊太利ファッシスト黨親善使節團歡迎大會は二十六日午後二時三十分より大同公園內にて都下各協和會員總出動のもとに擧行されることとなつてゐる、同大會次第は左の如く正式決定した、尚雨天の場合は協和會館內に於て開かれることとなつてゐる

演奏 軍樂隊(一)開會宣言 協和會歡迎委員長 甘粕正彥、(二)伊太利亞國國旗揭揚、國歌吹奏(對國旗敬禮)(三)滿洲帝國國旗揭揚、國歌吹奏(對國旗敬禮)軍樂隊、(四)伊太利亞國ファシスト黨親善使節歡迎の辭(伊太利國語飜譯)協和會參與丁鑑修(五)伊太利亞國ファシスト黨親善使節答辭(日本語、滿洲語飜譯)侯爵ジャコモ・パウルッチ・デー・カルボリ・バローネ(六)滿洲帝國協和會會長挨拶 協和會會長、國務總理大臣 張景惠(七)關東軍司令官挨拶代讀 關東軍參謀長、陸軍中將 東條英機(八)駐滿大日本帝國大使館代表挨拶 大使館參事官 加藤外松(九)駐滿伊太利亞國特命全權公使挨拶 ルイヂ・コルテーゼ(十)駐滿獨逸國通商代表挨拶 カール・クノール(十一)伊太利亞國王、エチオピヤ皇帝陛下並に伊太利亞國首相ベニト・ムッソリーニ閣下萬歲 協和會會長、國務總理大臣 張景惠(十二)滿洲帝國、皇帝陛下萬歲 侯爵ジャヤコモ・パウルッチ・デ・カルボリ・バローネ(十三)伊太利亞國、ファシスト黨並に親善使節團一行萬歲 協和會中央本部長、參議 橋本虎之助(十四)滿洲帝國協和會萬歲 ジョヴァンニ・ペレルリ(十五)閉會宣言 協和會歡迎委員長 甘粕正彥、演奏軍樂隊

滿伊映畫交驩會
伊映畫協會長を迎へ滿映で計畫

二十六日來京のファッシスト黨使節團團長ジャコモ・パウルッチ、デ・カルボリ・バローネ侯爵は伊太利映畫協會々長であるので滿洲映畫協會ではこれを機會に東西兩映畫協會の親善握手を期し特に同氏の爲に交驩會を開くべく計畫中である

滿映で記念撮影

滿洲映畫協會は政府の依賴を受けこの度來京するファッシスト團代表滯滿中一切の行動をカメラに收め後一般に公開し日滿伊親善握手の實況をフイルムにし永久に記念することとなつた

閑院參謀總長 宮殿下御參內

【東京國通】閑院參謀總長宮殿下には廿三日午前九時五十分宮中に御參內天皇陛下に拜謁、御所管事項に關し御奏上あらせられ、種々御下問に奉答の後、午前十時四十五分御退出遊ばされた

新京驛前に出來た伊太利使節歡迎アーチ

歡呼裡に京城着
總督府首腦と乾杯

【京城國通】廿三日午前六時二十五分釜山より特別急行列車にて一路京城に向つたイタリー親善使節團パウルッチ侯一行は新綠に映ゆる沿線の風光を賞でながら午後一時十分京城驛に到着した、朝鮮貴族代表その他官民多數の出迎裡に京城驛に到着した使節團一行は驛前廣場でブラスバンドの吹奏する日伊兩國歌と青少年團、學校生徒等數萬人の熱狂的歡迎に應へつゝ自動車に分乘して南大門から朝鮮神宮に參拜後二時十五分總督府に南總督を訪問、第一會議室に於て總督府首腦部と使節團一行との歷史的交驩を行ひ、一同杯を擧げて日伊兩國の親善を祝し合つた、終つて一行は龍山の朝鮮軍司令部に小磯軍司令官を訪問、來鮮の挨拶を述べたが、これに對し小磯軍司令官は使節團一行の遠來の勞を謝したのち

吾等の防衛するこの朝鮮半島が北の方は滿洲、北支那ソ聯の國境に接してゐる諸般の形勢は宛然歐洲における貴國の形勢に眞に似てゐると思ふ、私は各位が今回の朝鮮訪問を機會として半島の有する防共的立場を永久に記憶せらるゝであらうことを確信する

と歡迎の挨拶を述べパウルッチ團長と堅き握手を交した、斯くて軍司令部を辭去した一行は一先づ宿舍朝鮮ホテルに入つて少憩をとつた

【京城國通】廿三日京城に到着したイタリー親善使節團の歡迎大晚餐會は、南總督主催の下に同日午後六時半から漢江河畔の龍山總督官邸において盛大に開催された、パウルッチ團長以下一行並びに隨行員を中心に南總督、大野政務總監、小磯軍司令官以下在鮮の顯官一堂に會し、南總督、パウルッチ團長の挨拶についで豪華な大シャンデリヤの下に李王職雅樂部の朝鮮古典樂の奏樂あり一同その流るゝ如き雅樂の妙音に興をそゝりつゝ晚餐を共にしながら日伊親善のなごやかな交驩をとげ、朝鮮古代の舞踊などを觀賞して同八時半會を閉ぢた、續いて一行は李王職の招待により京城の春を飾る隨一の名所といはれる昌慶苑の夜櫻を見物篠田李王職長官の案內で皎々たる電飾に映ゆる花吹雪の苑內を一巡して京城の春を心行くまで滿喫した後同九時卅五分より明月館における朝鮮實業團主催の招宴に臨み朝鮮カラーを滿喫、十一時卅分朝鮮ホテルに歸り半島第一夜の夢を結んだ

京城で初の交驩
滿洲國接伴員

【京城國通】イタリー使節團パウルッチ侯一行は朝鮮官民の歡迎裡に廿三日午後一時十分着特別列車で京城入りしたが、滿洲國側から同地に出迎へた政府接伴員武藤弘報處參事官、松村外務局理事官及び京城駐在朴名譽領事等は驛頭に一行を迎へ、滿洲國として最初の交驩を遂げた

新京神社
新裝改築工事

新京神社では現在社殿屋根を氏子篤志の寄進による銅板で新しく葺替へてゐるが、更に春季大祭の後に參道の石敷工事を行つて境內の面目を一新することになつた、現在の參道は雨天の際泥濘となり步行に困難を感じ、しかも風の强い日は砂塵がたちこめて神域として甚だ感じが良くないので敷石を以て永久的參道を作ることになりこれと同時に職員住宅を敷島高女寄宿舍前空地に新築及び社務所內部の一部改造をも行ひ、工事は春季大祭が終つてから直ちに始め秋季大祭までに完成をみる豫定である、總費用は約四萬圓の豫定で一時起債するが、工事完成の曉は國都の神社として恥づかしからぬ威容を備へるものと喜ばれてゐる

亡夫は日露の勇士
追善にと獻金
山城イクさんから本社寄託

二十三日午後市內入船町二丁目雜貨店山城イクさんから些少ですが陸軍の將兵慰問にと金五十圓の寄託があつたので直ちに關東軍へ獻金の手續を執つたが、イクさんの夫君新藏氏は新京に在住する日露戰役生殘りの勇士で組織されてゐた長勇會の幹事として滿洲事變を始め終始盡瘁してゐた處、偶々一月二十六日新京陸軍病院の傷病將兵を見舞つてゐるうち腦溢血で卒倒そのまゝ入院、手厚い加療も甲斐なく二月十日(五十七歲)で死亡した、妻女イクさんは夫君のどこまでも陸軍と因緣淺からぬに感激し、その追善のため獻金したものである

晴れて添へぬと悲觀服毒

廿二日午後十時頃特別市七馬路二條胡同居住、半島人男女劉永忱(三〇)と朴孝信(一七)がカルモチンを嚥下苦悶中を同居人が發見大騒ぎとなつたが、最寄りの醫師の治療を受け生命はとり止めることが出來た、急報に驅けつけた首都警察廳司法科員の取調べの結果、二人は親からも內諾を得てゐる互ひに末を誓つた想愛の仲で晴れて添ふ日を指折り數へてゐたのであつたが女朴の遠緣に當ると言ふ新京普通學校勤務の某教師が二人の結婚に抗議を申出で男劉に對する條件として警察の身元證明或は保健證明、血液檢査證明等難問題五ヶ條を並べつけられどうせこの世で晴れては添へないものと世をはかなんで服毒したものであつた

地方優秀官吏が 日本の行政視察
一行あす新京發

內務局では今回地方縣旗長及び縣旗科長級より優秀官吏卅八名を選拔、瀋陽縣々長李端氏を團長に巴林右翼旗々長敖文泰氏を副團長とし、內務局より山代事務官ほか八名が隨行、日本行政視察團を編成廿五日午前十時新京發陸路渡日の途に上ることになつた、一行は東京を振り出しに橫須賀、名古屋、奈良、京都、大阪、宮島、別府など各地を遍歷日本の國情、行政各般の制度を視察し五月廿七日新京歸着の豫定である

種痘は必ず行へ
定期及び臨時種痘該當者に 五月五日より施行

傳染病豫防法發布によつて本年度から義務的に種痘を施行され若し理由なくして受けざる場合は罰せられることになつたが首都警察廳管下に於ける本年度の定期種痘一、五、十二歲及臨時種痘六歲より十一歲までの該當者に對する種痘は左の如く五月五日より十六日の間に亘つて施行されることに決定した、尚種痘時間は午前九時より午後四時までとなつてゐるが開業醫は午後一時より四時までゞある

(場所)　(期日)

▼寬城子
孟家橋國民學校　五月五—六日
軍用路道德會　七—九日
寬城子國民學校　十—十一日
▼長春區
長通路署　十二—十三日
文廟國民學校　十四—十六日
東安屯派出所　五—六日
龍王廟國民學校　七—九日
四道街署　十—十一日
▼大經區
自强國民學校　十二—十三日
大經路國民學校　五—六日
九地詞派出所　七—九日
文化國民高等學校　十—十一日
▼東站區
扶輪小學校　十二—十三日
▼東光區
大同國民學校　五—六日
南嶺派出所　七—九日
▼和順區
南關警察署　十—十一日
東盛路國民學校　十二—十三日
▼吉野區
祝町衞生隊　五—六日
▼敷島區
祝町衞生隊　五—六日
白菊町滿鐵俱樂部　七—九日
▼順天區
順天小學校　十日
折島醫院及堀醫院　五、六、七、九、十日
▼興安區
畑、本多、興安、中野、鈴木、慈光、三谷、田島、河野、樋、三井各醫院　五、六、七、九、十日
▼浮月區
拉々屯分駐所　五—六日
何家屯同　七日
驛站　同　九—十日
毛家橋國民學校　十一日
▼南河東區
子洞町會事務所　十二—十三日
小河沿子國民學校　十四日
聾通孫町會事務所　十六—十七日
▼蘇家屯
富棚國民學校　十八日
▼雙德區
黑咀子分駐所　十九日
雙德店分駐所　十八日
三家子　同　十七日
▼北和東區
揚家店分駐所　五日
八里堡　同　六日
金錢堡　同　七日
▼合隆區
遠家溝子分駐所　九日
老西窩鋪　同　十日
崑家營子　同　十一日
▼大屯區
范家店分駐所　十二—十三日
▼承德區
大隅家窩棚分駐所　十四日
大孤榆樹　同　十五日
▼惠仁區
孟家屯分駐所　十六日

協和會服萬能
大綬以上の正章除き 勳章記章の佩用可

政府は今般制定された協和會禮裝着用の場合大綬以上の正章を除きたる勳章並に記章を佩用し得ること及び協和會制服着用の場合、勳章記章の略綬を佩用し得ることの二點に就き勳章記章佩用規定の一部を改正することゝなり、廿三日の國務院院令をもつて公布即日實施した、從つて來る廿五日來京するイタリー使節團歡迎の際には右改正規定により勳章、記章の佩用が出來る

新京三業組合 定期總會

新京三業組合定期總會は廿三日午後五時よりダイヤ街料亭一つ家に於て中央通警察署岡田保安係主任列席の下に開會昭和十二年度計算並事業報告に次いで營業上の諸般の打合せ協議の後役員改選の結果右の通り當選午後六時閉會、引續いて懇親會を開催、歡を盡して午後八時散會した

組合長(一つ家)、龜井あい、副組合長(すみれ)小川せつ、會計(扇芳亭)松村セツ、理事(三樂園)、荒堀アサ、監査(桃園)、松村ソノ(桐壺)吉村元七郎、技藝委員長、右同

滿鐵各寮對抗 相撲競技會

滿鐵運動會新京支部相撲部新京各寮聯合幹事會主催相撲競技會は五月八日午後一時から西廣場小學校々庭で開催各寮對抗優勝チームには平島支社長盃を授與する

斷郊競走 けふに延期

新京體育聯盟事務局主催第二回斷郊競走は二十三日午後三時より擧行されることとなつてゐたが前日の雨でコースが荒れて居り雨天模樣であつた爲二十四日午後三時よりに變更された、各出場選手は定刻前に大同公園前に集合せられたしと

大連花だより

大連花便り—廿二日の春雨でしつとり濡れた大連各所の櫻花は廿三日朝來の好晴で氣溫は十三度に上昇して星ヶ浦公園、電氣遊園、彌生ヶ池では

ぼつゝ咲き揃つて廿四日の日曜は滿開となるべく賑やかな人出を豫想されてゐる、中央公園のみは稍々遲れ氣味であるが二三日中には滿開の模樣で新京驛では春の行樂に花見旅客割引を精々利用される樣にと言つてゐる

首警職員親睦會

首都警察廳衞生科では科員相互の親睦を圖り禍福を慶弔し不時の災厄を共濟する目的の下に同科職員を以て親睦會の組織を計畫、過般來規約を草案中であつたが廿二日決定即日より施行することゝなつたが、同科ではこれによつて科員相互一層家族的に團結協力して活躍に備へやうと言ふのである

衞生工業會總會

新京衞生工業會の總會は二十三日午後四時から新京記念公會堂で開催出席者約三十名にて會長には前會長河瀨壽美雄氏が再任し評議員幹事はいづれも從前通り留任河瀨會長の『機關の發展史に就いて』と題する講演あり午後五時終了夕食を共にし懇談した

飛行協會理事會

滿洲飛行協會理事會は二十三日午後三時より協和會館で大橋會長、平井出、關屋、植田四氏等各幹事役員支部代表者が出席し

一、康德四年度決算報告の件
二、康德五年豫算審議の件

を審議し午後五時過ぎ散會した

六大學野球順延

【東京國通】廿三日の六大學野球リーグ法立、慶明各一回戰は降雨のため順延され二十四日慶應對明治第一回戰立教對法政第一回戰、二十五日立教對法政二回戰、二十六日慶應對明治二回戰が行はれることゝなつた

原島教頭赴任

哈爾濱青年學校長に榮轉した前新京商業教頭原島省吾氏は廿三日午後三時廿分發列車で赴任した

金宗燦畫伯來社

ニッポンとアメリカ社から特派された半島出身の少壯畫家金宗燦氏は北支從軍の途二十二日午後挨拶に來社した

西垣氏挨拶來社

滿鐵新京醫院耳鼻科醫長西垣雄太郎氏は京都帝大へ二ヶ年間留學を命ぜられ來る二十六日はとて出發に決定、二十三日挨拶に來社した

さきに全滿警察官の傳家の寶刀、違警罰法ぞデッチ上げて男を上げた?警務司保安科の遠藤事務官は仲々の能筆家で各地視察記などは相當なものを書いてゐるが▲一台約二百圓を要し困難な事情にある荷車改良を經濟部から廻されてツイ輕く受けて油汗をかいてゐる▲警務司中堅幹部としての頭の冴えも春ともなれば霞がかゝるらしく全滿の警務廳長にイヂメられたとは同情に値する▲保安警察の民衆と密接なる關係にあるは言を俟たず愼重奮闘を望むや切なり

けふの天氣　西の風曇後晴
きのふの氣溫　最高 七度五　最低 一度二

義人長七郎 (二百十五)

(禁上演映畫化) 中川雨之助 竹枝一郎畫

御墨附現る (三)

「あれえッ!」

お菊は悲鳴をあげながら、懐を押へて、父のそばへ、摺り寄つて行くのです。

「御主人……それは、あまりに御無體といふもの……」

源太郎は、手さぐりで親爺を、さゝへようとします。

「えゝ煩せえ。おまいさんは、默つておゐでなさい」

親爺は默つても盲目の悲しさ。源太郎は、突き退けられて、よろよろけて、倒れてしまひました。

「あれ、お父さま!」

驚いてお菊が、すり寄つた時、懐の財布は、いつか親爺に引き出されてゐました。

そして親爺は、早速それを逆しまにして振つてみましたが、中から落ちたのは、やはり穴あき錢が二三文、僅かにバタリと落ちたのは、小さく折り畳んだ書きつけが一枚。

錢の無いのに失望した親爺、いまいましさうに空財布を叩きつけると……

「これは、何だい?」

呟やきながら、その書きつけをひろげて見ましたが、分りません。

この親爺、明盲と來てゐるので一字もよめないのです。

ところがそれは、いつぞや湯島で拾つた將軍の御墨付だつたのです。

すると、うしろの暖簾の蔭で、その書きつけを、行燈の灯かげにすかして見て、

「あッ」と驚いたものがある。

意外な所へ、意外な人物が現はれたものです。

それは、市場切れ風の市松でした。

扶風の市松は、役人の取締が、近頃すこぶる嚴重で、うつかり出られないものだから、ほとぼりの冷めるまで、兩國、淺草など盛り場へは一切顔を出さぬことにして、もつぱら場末を稼ぎ廻つてゐました。

そして、此品川芸者町の木賃宿にもぐり込んでから早や四日目になる。天氣さへ好ければ飛鳥山の花見客でも當て込みに、一ト仕事といふところだが、雨降りではしやうがない。一日二階でゴロ/\して、將棋をさしたり、貸本を讀んだり、退屈し切つてゐると、何か知ら店の方で、宿の親爺の尖り聲が始まつた。

二階から降りて來て、暖簾のうしろで様子を窺ふと、盲の浪人親子が、いまにも追立てを喰はうとしてゐる。

「あゝ可哀相に……」と、彼は、不圖さう思つた。

人の難儀や迷惑を、屁とも思はぬ市松ではゐるけれど、市松といふ男には、斯ういふ風を見ては、默つてはおけないといふ持つて生れた俠氣がある。

そこで、いまにも飛出して、口をきいて遣らうと思つてゐると……親爺の持つてゐた財布から、御墨付が現はれた。

何處を、どうして化蟲人の財布の中へ落込んだか、それを怪しむよりも、市松は、家で尋ねる御墨付にめぐり合つたことが、只だ無上に嬉しくてならなかつた。

それはさうでせう。湯島で紛失して以來、血眼になつて搜し廻つてゐたんですもの。

「おい、爺さん。マア/\待つてくんな」

市松は、暖簾を割つて出て來ました。御墨付のことなんか、無論素知らぬ顔をして。

「いゝえ、おまへさん、うつちやつておくんなさい。錢の無えお客は、すつぱり出てですよ」と、親爺はなか/\強腰が高い。

一問一答

淋疾と其の治療

専門醫家と一般臨床家とが必讀すべき好個の參考資料

問、淋疾は何故、全治が困難であるか。

答、**男子の淋疾は尿道内に潜在する淋菌を徹底的に撲滅する必要がある。**しかし、之に對する從來の治療法は一長一短あり、從つて淋疾は容易に全治しないのである。

問、内服藥は如何?

答、内服藥を服用し、**藥分を尿と共に、尿道内を通過させても、其の作用は尿道を通過する瞬間に過ぎない。**故に内服藥のみにては粘膜深層に潜在する淋菌を撲滅する事は困難である。

問、しからば洗滌、注入藥は?

答、之等は水溶液であるために、直ちに尿道外へ流出し、其の殺菌作用は、**一回僅かに數分である。**故に、たとへ効果ある洗滌、注入藥にても、之にて淋疾を全治せんとすれば、**一日七八回行ふ必要ありとされてゐる。**しかし、その實行は到底不可能である。尚ほ洗滌、注入等は水壓力にて淋菌其他の汚物を後部へ移送し、副睾丸炎、其他の餘病を併發する危險がある。

問、結局、男子の淋疾は内服藥、或は洗滌、注入藥等にては根本的全治は困難なりとすれば、いかなる療法を撰ぶべきか。

答、その療法としては、**第一に尿道の粘膜深層に潜在する淋菌を撲滅し得るもの、第二に安全にて危險と副作用なきものを條件とする。**

問、淋菌に對し最も殺菌力が強大なのは何か。

答、**銀劑である。**從つて淋疾の藥品は銀を主劑とするものが多い。しかし單に銀劑のみでは粘膜深達性が微弱であつて、細胞組織下の淋菌を殺菌する事は、甚だ至難である。

問、しからば、その銀劑を粘膜に深達せしむる方法があるか。

答、**銀に色素を化合すべしとは最新の學說である。**

問、では銀と色素を化合し、之を水溶液として尿道内へ注入すれば理想的か。

答、銀と色素の化合に成功すれば右の方法にても他の注入劑に比し、その殺菌效力は數倍する。しかし水溶液では直ちに外部へ流出するので、其の效果は頗る遲々たるものである。

問、**とは云へ、それ以上の方法があるか**

答、銀と色素の化合物を粉末とし、之を尿道へ挿入すれば、粉末なるが故に尿道彈力によつて、却つて尿道粘膜の微細の部分にまで平等に分布密着し、密着した粉末は、尿道内の分泌液のために徐々に溶解、浸潤しつゝ銀の殺菌作用と色素の粘膜深達性とによつて、次の放尿時まで數時間にわたり尿道内で殺菌作用を發揮し、其の效力を、粘膜表面は勿論、病巣深部にまで深達させる方法がある。

問、成る程、良い方法である。しかし其の粉末を尿道内に完全に入れるのは困難ではないか。

答、勿論、粉末其まゝでは尿道内へ入れる事は到底不可能である。その方法として、**直ちに溶解する所の細き管を作り、其の管中に粉末を充塡し之を尿道へ入れゝば極めて容易である**

問、其の管を尿道へ挿入する方法は?

答、**クリーム性の液をスポイトにて尿道内へ入れ、**次ぎに、**その管を尿道内に入れゝば極めて簡單安全、**何等の不安も危險も手數もなく、**前後の處置時間は僅か二三分で出來る。**

問、貴說の如く、銀と色素を化合し、之を粉末として尿道内で數時間、殺菌深達作用を持續する事ができ、しかも用法が簡單安全で專門醫でなくとも使用できるとすれば、實に驚くべきものでたゞ/\感嘆の外ない。しかし之は單に理想にとゞまり、實現不可能の事ではないか。

答、最近、淋疾治療界に非常な勢で名聲を高めてゐる。**ウラルゴール(日、英、米、佛、製法特許)**とは、この最高理想を眞に具體化したものであつて、初感染は勿論の事、數年、十數年の慢性患者も**ウラルゴール**によつて快心の結果を得た實例は枚擧に遑がなく、實にこの**ウラルゴール**が創製された事は、專門醫及び專門外の醫家、また一般患者に對しても大福音と稱すべきである。

U.415

日、英、米、佛 製法專賣特許 ウラルゴールに就て

ウラルゴールとは一問一答で示した如く、銀と色素を化合した强力の殺菌深達作用を有する最新の淋疾藥であつて、しかも使用法は頗る簡單安全、携帶にも頗る便利である。

しかしてウラルゴール獨特の效果と使用法は次の如くである。

一、感染後早々の患者には短管十本入を使用されたし。

一、慢性、或は再發の患者には、最初に短管十本入を、次ぎに中管十本入を使用されたし。

一、惡性か或は數年、十數年の慢性患者には、短管、中管の次ぎに長管十本入を使用されたし。

本格的の效果と、安全なる用法は、實にウラルゴールの最大特長である。しかしてウラルゴールの名聲は、今や全國的に擴大され、大學病院を始め、著名の泌尿科病院にまで使用され、日に日にその販路は增大しつゝある。未實驗者は速かに之を使用して、快心の結果を得られんことを切望する。

ウラルゴールの種類と價格

短管三本入	(豫防用)	スポイト クリーム カバー付	〇円七五
同 十本入	(初感染用 男子慢性及再發劑用品 少女陰用、子宮頸管用)	同	二円〇〇
中管十本入	(男子慢性及再發用 女子尿道及膣用)	同	二円五〇
長管十本入	(男子慢性困難用)(外に大盒入、病院用あり)	同	三円〇〇

類似品あり、ウラルゴールの短管、又は中管、或は長管と必ず御指定を乞ふ。

各地の藥店、デパート藥品部にあり。

若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれば代金引換にても直ちに送附す。(前金註文は送料當社負擔)

ウラルゴール説明書進呈

東京市日本橋區本町三ノ一

藥種貿易商 發賣元 友田合資會社

電話日本橋(二八〇)七四八〇 二八一 七四九 七四七 振替口座・東京・一九三八